

八千代市子ども・子育て支援に関するアンケート
(ニーズ調査)
報告書(概要版)

【目次】

I 就学前児童世帯対象調査結果	1
II 就学児童世帯対象調査結果	25
III 就学前児童家庭対象調査・就学児童家庭対象調査における自由記述欄の記述内容	42

平成26年3月26日(水)

八千代市子ども部元気子ども課

I 就学前児童世帯対象調査結果

1. 調査の実施概要

(1) 目的

子ども・子育て支援法第 61 条の規定に基づく子ども・子育て支援事業計画（平成 27 年～31 年度）を策定するため、市内の子ども・子育て家庭の現状と教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みを把握する。

(2) 実施方法

次ページ以降に示す調査票を、対象となる保護者（宛名は子ども）に郵送配布し、同封した返信用封筒にて返送していただくことにより回収を行った。

(3) 調査対象者

平成 25 年 12 月 17 日現在で、0～5 歳の子どもがいる保護者 2,500 名（宛名は子ども）

（本市の 7 圏域ごとの対象児童の人口比率（平成 25 年 11 月末現在）を基に、住民基本台帳から無作為に抽出）

(3) 調査期間

平成 26 年 1 月 6 日～1 月 31 日

(4) 配布・回収状況

- ・ 配布数：2,500
- ・ 回収数：1,464
- ・ 回収率：58.56%

2. 調査票

就学前児童

八千代市子ども・子育て支援に関するアンケート（ニーズ調査）

調査ご協力のお願い

日頃より市政にご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本市では、子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施するための準備を進めております（平成 27 年度から実施予定）。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、市民の皆様が教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

調査結果につきましては、本市の子ども・子育て支援事業計画策定のための重要な基礎資料となります。ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 26 年 1 月

八千代市長 秋 葉 就 一

回答するに当たってご覧ください

調査票は無記名でご回答ください。調査の対象は、「あて名のお子さん」です。他にきょうだいがいらしても「あて名のお子さん」を対象にご回答ください。ご記入は、黒や青のボールペンや鉛筆など濃い色の筆記具で、はっきりとお書きください。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を重要としていただいております。ご記入いただいた調査票は、**封筒の返信用封筒（切手不要）に入れ、月 31 日（金）までにポストに投函してください。**

＜本調査に関する問い合わせ先＞ 八千代市 子ども部 元氣子ども課
 電話：047-483-1151（内線 2261）
 E-mail：genki@city.yachiyo.chiba.jp

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます。

◇子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます◇

問7 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問7-1へ 2. いない／ない ⇒ 問7-2へ

問7-1 問7で「1. いる／ある」に○をつけた方へうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父等との親族	2. 友人や知人（子どもの友達の保護者、仕事の同僚など）
3. 近所の人	4. 保育士（保育園の職員含む）
5. 幼稚園教諭	6. 習い事の先生（水泳・ピアノなどの教習）
7. 民生委員・児童委員	8. かかりつけの医師
9. 市の子育て関連担当窓口	10. 地域子育て支援センター
11. 保健センター	12. その他（ ）

問7-2 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいと考えますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子育て中の先輩ママ（先輩パパ）に妊娠中の不安や子育ての悩みを聞いてもらえるようなところ
2. 妊娠中からの仲間づくりや、出産前からのサポート
3. 乳幼児期の子育てについての講座や親子で参加する催しの開催
4. 父親の仲間作りや情報交換の場などのサポート
5. 子育て中の親がリフレッシュできる機会の提供
6. 育児疲れ・子の看護疲れなどに対応してくれるサポート
7. 保護者の通院や入院、保護者が変わる介護などに対応してくれるサポート
8. きょうだいが病気・けがの時、きょうだいの行事・参観等に乳幼児の世話や幼稚園・保育園の送迎時に対応してくれるサポート
9. ふたごや年少などの子育てや移動などのサポート
10. 夜間、早朝など不規則な仕事時間に対応してくれるサポート
11. 美容院や銀行・役所等での所用など数時間の外出に対応してくれるサポート
12. 特になし
13. その他（ ）

◇〈お住まいの地区〉についてうかがいます◇

問1 お住まいの地区に当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 阿蘇地区 [米本・神野・保良・下高野・米本田地区の一部(阿蘇中の学区内にある上高野)]
2. 村上地区 [村上・下市橋・村上田・村上高・村上北・上高野の一部(村上東中の学区内にある上高野)]
3. 陸地区 [桑原・美久・桑原・桑原・神久保・小浜・高木町・佐山・早戸・高田台・大野町・尾崎]
4. 大和田地区 [大和田・窪田・窪田村・窪田の池・大和田新田の一部(窪田中・大和田中の学区内にある大和田新田)]
5. 高津・緑が丘地区 [高津・高津東・緑が丘・高津西・大和田新田の一部(高津中・東高津中の学区内にある大和田新田)]
6. 八千代台地区 [八千代台東・八千代台中・八千代台南・八千代台西]
7. 勝田台地区 [勝田台・勝田・勝田台南]

◇封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます◇

問2 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。（口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。）

平成 年 月 生まれ

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。二人以上の場合は、一番下のお子さんの生年月月をご記入ください。

きょうだい数 人 末子の生年月月 平成 年 月 生まれ

問4 この調査票にご記入されている方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

※ご両親で話し合いながらご回答されている場合でも、ご記入されている方についてお答えください。

1. 母親 2. 父親 3. その他（ ）

問5 この調査票にご記入されている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父 5. その他（ ）

◇あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます◇

問8 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。母親・父親それぞれに当てはまる番号1つに○をつけてください。

※1日の就労時間（残業時間含む）でお答えください。

(1) 母親	(2) 父親
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パートタイム等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3. パートタイム等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パートタイム等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4. パートタイム等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない	6. これまで就労したことがない

問8-1 問8で「1～4.（就労している）」に○をつけた方へうかがいます。適当な「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多い1週間についてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。）

(1) 母親	(2) 父親
1週あたり <input type="text"/> 日 1日あたり <input type="text"/> 時間	1週あたり <input type="text"/> 日 1日あたり <input type="text"/> 時間

問8-2 問8で「1～4.（就労している）」に○をつけた方へうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多い1週間についてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。）時間は、必ず（例）09時～18時のように24時間制で30分未満は切り捨て・30分以上は切り上げてご記入ください。

(1) 母親	(2) 父親
家を出る時刻 <input type="text"/> 時 帰宅時刻 <input type="text"/> 時	家を出る時刻 <input type="text"/> 時 帰宅時刻 <input type="text"/> 時

問9 問8で「3-4」(パートタイム等で就労している)に○をつけた方がいます。該当しない方は、問10へお進みください。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パートタイム等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望	3. パートタイム等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パートタイム等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい	4. パートタイム等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問10 問8で「5」以前は就労していたが、現在は就労していないまたは「6」これまで就労したことがないに○をつけた方がいます。該当しない方は、問11へお進みください。
就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字でご記入ください(数字は一種に一字)。

(1) 母親	(2) 父親
1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい	2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい
3. すでにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 ア、フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ、パートタイム等(「ア」以外) →1週あたり□□日 1日あたり□□時間	3. すでにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 ア、フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ、パートタイム等(「ア」以外) →1週あたり□□日 1日あたり□□時間

問11 あて名のお子さんの母親にうかがいます。父子家庭の場合は、問12にお進みください。お子さんの出産前後それぞれ1年以内の就労状況について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 離職した(出産後1年以内に再就職した場合は2を選択してください) ⇒ 問11へ
2. 就労していた(育児休業を取得した場合及び再就職した場合を含む) ⇒ 問12へ
3. 出産の1年以上前から働いていなかった ⇒ 問12へ

問11 「問11」で、「離職した」を選択された方がいます。離職した理由として最も当てはまる理由の番号1つに○をつけてください。

1. 保育サービスが利用できる見込みがなかった
2. 職場において育児休業を取得する環境にならなかった
3. 上記1と2の両方の理由から離職した
4. 仕事を続けることへの親族の理解が得られなかった
5. 子育てに専念したかった
6. その他()

◇あて名のお子さんの平日(月曜日から金曜日)の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます◇

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的(ほぼ毎日)に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育園など、問12-1に示した事業が含まれます。

問12 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問12-1へ 2. 利用していない ⇒ 問12-5へ

問12-1 問12-1～問12-4は、問12で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんの平日(月曜日から金曜日)どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的(ほぼ毎日)」に利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

※1～10の事業については、別紙にてその内容を説明しております。

1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園(認定こども園の幼稚園を含む)の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的(ほぼ毎日)な利用のみ)
3. 認可保育園
4. 認定こども園(幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設)
5. 家庭的保育
6. 事業所内保育施設
7. 自治体の認証・認定保育施設
8. その他の認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育
10. ファミリー・サポート・センター
11. その他()

問12-2 平日(月曜日から金曜日)に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週あたり何日、1日あたり何時間(何時から何時まで)かを、口内に数字でご記入ください(数字は一種に一字)。時間は、必ず(例)09時～18時のように24時間制で30分未満は切り捨て、30分以上は切り上げてご記入ください。

(1) 現在	1週あたり□□日	1日あたり□□時間	(□□時～□□時)
(2) 希望	1週あたり□□日	1日あたり□□時間	(□□時～□□時)

問12-3 現在、主に利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 八千代市内 2. 他の市町村

問12-4 平日(月曜日から金曜日)に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て(教育を含む)をしている人が現在就労している
3. 子育て(教育を含む)をしている人に就労予定がある/求職中である
4. 子育て(教育を含む)をしている人が家族・親族などを介護している
5. 子育て(教育を含む)をしている人に病状や障害がある
6. 子育て(教育を含む)をしている人が学生である
7. その他()

問12-5 問12で「2. 利用していない」を選択された方にうかがいます。教育・保育の事業を利用していない理由について、最も当てはまる理由の番号1つに○をつけてください。

1. 必要がない(母親又は父親があて名のお子さんを見て)
2. 祖父又は親戚の人があて名のお子さんを見て
3. 近所の人又は父親若しくは母親の友人・知人があて名のお子さんを見て
4. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない(定員がいっぱいで入ることができない)
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、教育・保育の事業の質及び場所等の条件が合わない(理由)
8. 子どもがまだ小さいため(歳くらいになったら利用したい)
9. その他()



問13 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日(月曜日から金曜日)の教育・保育の事業として、「定期的(ほぼ毎日)」に利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、1日のうちのどのくらいの時間利用したいかについても口内に数字でご記入ください(数字は一種に一字)。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育園の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

※1～11の事業については、別紙にてその内容を説明しております。

利用したい事業	利用したい時間
1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)	□□ 時間
2. 幼稚園(認定こども園の幼稚園を含む)の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的(ほぼ毎日)な利用のみ)	□□ 時間
3. 認可保育園	□□ 時間
4. 認定こども園(幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設)	□□ 時間
5. 小規模な保育施設	□□ 時間
6. 家庭的保育	□□ 時間
7. 事業所内保育施設	□□ 時間
8. 自治体の認証・認定保育施設	□□ 時間
9. 認可外の保育施設	□□ 時間
10. 居宅訪問型保育	□□ 時間
11. ファミリー・サポート・センター	□□ 時間
12. その他()	□□ 時間

問13-1 問13で○をつけた事業のうち、最も利用したい事業を数字でお答えください。 ⇒ □□ 番

問13-2 教育・保育事業を主に利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 八千代市内 2. 他の市町村

◇あて名のお子さんの地域の子育て支援事業等の利用状況についてうかがいます◇

問 14 あて名のお子さん、現在、地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供をうけたりする場で本市では「子ども支援センターすてっぷ21」や「公立保育園内の地域子育て支援センター」のことをいいます。)を利用してありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、この1年間のおおよその利用回数についても口内に数字でご記入ください(数字は一律に一字)。
※「子ども支援センターすてっぷ21」及び「地域子育て支援センター」については、別紙にてその内容を説明しております。

1. 利用している
1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回程度

2. 利用していない

問 14-1 問 14 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけ、おおよその利用回数(頻度)についても口内に数字でご記入ください(数字は一律に一字)。

1. 利用していないが、今後利用したい
1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 14-2 問 14 で「1. 利用している」に○をつけた方うかがいます。これらの施設は、現在月曜日から金曜日まで(祝日を除く)開所しています。土曜日等も利用したいと考えますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 土曜日も開所してほしい

2. 日曜日及び祝日も開所してほしい

3. 土曜日、日曜日及び祝日も開所してほしい

4. 現在のままでよい



問 14-3 あて名のお子さんについて、次の「1」から「11」までの地域子育て支援事業等を利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いますか。事業ごとに、「1 はい」、「2 いいえ」のいずれかに○をつけてください。

※各事業については、別紙にてその内容を説明しております。

	これまでに利用したことがある		今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ
1. ファミリー・サポート・センター	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
2. 病児・病後児の保育	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
3. 保育園の一時預かり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
4. 幼稚園の一時預かり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
5. 認定こども園の一時預かり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
6. 幼稚園・保育園・認定こども園の地域開放	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
7. 幼稚園(認定こども園の幼稚園を含む)の預かり保育(待機児童対象)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
8. 母子保健課(保健センター)の情報・相談	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
9. 公民館の親子教室	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
10. 「新川おくおくプレーパーク」	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
11. 幼稚園や認定こども園の2歳児教室(プレクラス)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

問 15 あて名のお子さんを含めた就学前の子育てに関して、どのような情報提供や相談・支援を受けたと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園・保育園・認定こども園等の幼児教育・保育施設の情報(入園、手続き、空き情報等)

2. 地域の子育て支援情報(一時預かり、園開放、育児講座、教育講演会、育児サークル、イベント等)

3. 子育てやしつけ(食事、生活習慣、叱り方等)

4. 子どもの心身の健康や発達

5. 母親の心身の健康(妊娠前)

6. 父親の子育てや子どもへの関わり方

7. その他()

◇あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます◇

問 16 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9時～18時のように24時間制で30分未満は切り捨て、30分以上は切り上げてご記入ください(数字は一律に一字)。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。
※教育・保育事業とは、幼稚園、保育園、認定こども園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含まれません。

(1)土曜日	(2)日曜・祝日
1. 利用する必要はない	1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい	2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい	3. 月に1～2回は利用したい

→「2」、「3」を選択された方うかがいます。利用したい時間帯 時から 時まで

→「2」、「3」を選択された方うかがいます。利用したい時間帯 時から 時まで

問 17 「幼稚園」を利用されている方うかがいます。あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9時～18時のように24時間制で30分未満は切り捨て、30分以上は切り上げてご記入ください(数字は一律に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい

3. 休みの期間中、週に数日利用したい

→「2」、「3」を選択された方うかがいます。利用したい時間帯 時から 時まで

問 17-1 問 17 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方うかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため

2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため

3. 親等親族の介護や手伝いが必要のため

4. 息抜きのため

5. その他()

◇あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます◇
(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 18 平日の定期的な教育・保育の事業を利用してと答えな保護者の方(6ページの問 12 で「1. 利用している」に○をつけた方)うかがいます。利用していない方は、問 20 にお答えください。
この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった ⇒ 問 18-1 ⇐

2. なかった ⇒ 問 19 ⇐

問 18-1 あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一律に一字)。

1年間の対処方法	日数	
1. 父親又は母親のうち就業していない方が子どもをみた	<input type="text"/> 日	問 19 ⇐
2. 父親が休んだ	<input type="text"/> 日	
3. 母親が休んだ	<input type="text"/> 日	
4. 父親が職場・仕事場へ連れて行った	<input type="text"/> 日	問 18-2 ⇐
5. 母親が職場・仕事場へ連れて行った	<input type="text"/> 日	
6. 同居者を含む親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/> 日	問 19 ⇐
7. 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/> 日	
8. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> 日	
9. ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/> 日	
10. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> 日	
11. その他()	<input type="text"/> 日	

問 18-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください(数字は一律に一字)。
なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用者負担が発生し、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日 ⇒ 問 18-3 ⇐

2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 19 ⇐

問 18-3 問 18-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方うかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園や保育園等に併設した施設で子どもを保育する事業

2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業

3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)

4. その他()

問 19 あて名のお子さんのかかりつけの小児科医はいますか。「1 はい」、「2 いいえ」のいずれかに○をつけてください。(かかりつけの小児科医とは、健康診査、予防接種及び風邪をひいたときなどの診療を受けている医師が同一の場合の当該医師をいいます。)

1. はい

2. いいえ

◇あて名のお子さんの不規則な教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます◇

問 20 あて名のお子さんについて、日中の定期的な教育や病気のため以外に、私用、親の送迎、不規則な就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も口内に数字でご記入ください(数字は一律に一字)。

利用している事業	日数(年間)	
1. 一時預かり(私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業)	<input type="text"/> 日	問 20-1 ⇐
2. 幼稚園(認定こども園幼稚園)の預かり保育(通常の就園時間の前後に子どもを預かる保育する事業のうち不定期に利用する場合のみ)	<input type="text"/> 日	
3. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	<input type="text"/> 日	
4. ベビーシッター	<input type="text"/> 日	
5. その他()	<input type="text"/> 日	
6. 利用していない ⇒ 問 21 ⇐		

問 20-1 問 20 の一時預かり等について、利用してみても困ったこと、改善して欲しいと感じたことはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 緊急で利用したい時に利用しづらい

2. 時間に制限があり利用しづらい

3. 利用定員などがいっぱいになると対応してもらえない

4. その時により担当者が変わるため、安心して預けにくい

5. その他()

問21 あて名のお子さんについて、**私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要がある**と思えますか。利用希望の有無について「1. 利用したい」、「2. 利用する必要はない」のいずれかに○をつけてください。また、「1. 利用したい」に○をつけた方は当てる番号すべてに○をつけ、必要な日数を記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数・時間を口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字)。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	合計日数	
	1年あたりの日数	1回あたりの時間
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	□□日	□□時間
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	□□日	□□時間
ウ. 不定期の就労	□□日	□□時間
エ. 育児疲れ・子の看護疲れ	□□日	□□時間
オ. その他()	□□日	□□時間

2. 利用する必要はない ⇒ 問22へ

問21-1 問21で「1. 利用したい」に○をつけた方(うかがいます。問21の目的で、お子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思えますか。当てる番号すべてに○をつけてください。

- 大規模施設で子どもを保育する事業(例:幼稚園・保育園等)
- 小規模施設で子どもを保育する事業(例:地域子育て支援拠点等)
- 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
- その他()

問22 この1年間に、**保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)**により、あて名のお子さんを預りかけて家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。「1. あった」、「2. なかった」のいずれかに○をつけてください。また、「1. あった」に○をつけた方は、この1年間の対処方法として当てる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(数字は一律に一字)。

1年間の対処方法	日数
1. あった	
ア. 同居者を含む親族・知人にみてもらった	□□泊
イ. 保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	□□泊
ウ. 仕方なく子どもを同行させた	□□泊
エ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□泊
オ. その他()	□□泊
2. なかった	

問22-1 **保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)**により、あて名のお子さんを預りかけて家族以外にみてもらわなければならない場合、どのような対処方法を望みますか。当てる番号すべてに○をつけてください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

- 同居者を含む親族・知人にみてもらいたい
- 短期入所生活援助事業を利用したい
- 2以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用したい
- 対処は必要ない
- その他()

◇小学校就学後における放課後の過ごし方についてうかがいます◇

※先のことになりますが、現在お持ちのイメージをお聞かせください。

問23 あて名のお子さんが、小学校低学年(1~3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思えますか。当てる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたりの日数を数字でご記入ください。

また、学童保育の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制で30分未満は切り捨て・30分以上は切り上げてご記入ください(数字は一律に一字)。

※各事業については、別紙にてその内容を説明しております。

放課後の居場所(当てる番号すべてに○)	週	過ごさせたい日数
1. 自宅	週	□□日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	□□日くらい
3. 習い事(水泳・ピアノ/教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	□□日くらい
4. 放課後子ども教室	週	□□日くらい
5. 市の学童保育所(民間保育園などに委託しているものを含む)	週	□□日くらい → 下校時から □□時まで
6. 認可外保育施設、私立幼稚園、及び認定こども園等が実施している学童保育	週	□□日くらい → 下校時から □□時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	□□日くらい
8. 児童会館、公園	週	□□日くらい
9. その他(具体的に:)	週	□□日くらい

問24 あて名のお子さんが、小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思えますか。当てる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。

なお、「5. もしくは6.」に○をつけた場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制で30分未満は切り捨て・30分以上は切り上げてご記入ください(数字は一律に一字)。

※各事業については、別紙にてその内容を説明しております。

放課後の居場所(当てる番号すべてに○)	週	過ごさせたい日数
1. 自宅	週	□□日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	□□日くらい
3. 習い事(水泳・ピアノ/教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	□□日くらい
4. 放課後子ども教室	週	□□日くらい
5. 市の学童保育所(民間保育園などに委託しているものを含む)	週	□□日くらい → 下校時から □□時まで
6. 認可外保育施設、私立幼稚園、及び認定こども園等が実施している学童保育	週	□□日くらい → 下校時から □□時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	□□日くらい
8. 児童会館、公園	週	□□日くらい
9. その他(具体的に:)	週	□□日くらい

問25 問23または問24で「5. 市の学童保育所(民間保育園などに委託しているものを含む)または「6. 認可外保育施設及び私立幼稚園、認定こども園等が実施している学童保育」に○をつけた方(うかがいます。あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てる番号すべてに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時~18時のように24時間制で30分未満は切り捨て・30分以上は切り上げてご記入ください(数字は一律に一字)。

(1)土曜日

- 低学年(1~3年生)の間は利用したい
- 高学年(4~6年生)になっても利用したい
- 利用する必要はない

(2)日曜・祝日

- 低学年(1~3年生)の間は利用したい
- 高学年(4~6年生)になっても利用したい
- 利用する必要はない

問26 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てる番号すべてに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時~18時のように24時間制で30分未満は切り捨て・30分以上は切り上げてご記入ください(数字は一律に一字)。

- 低学年(1~3年生)の間は利用したい
- 高学年(4~6年生)になっても利用したい
- 利用する必要はない

◇育児休業の取得状況や短時間勤務制度など職場の立派な支援制度についてうかがいます◇

問27 あて名のお子さんが生まれたとき、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親・父親それぞれについて、当てる番号すべてに○をつけてください。

母親(当てる番号すべてに○)	父親(当てる番号すべてに○)
1. 取得した(取得中である)	1. 取得した(取得中である)
2. 取得していない ⇒ 問27-9へ	2. 取得していない ⇒ 問27-9へ
3. もともと就労していなかった ⇒ 問28へ	3. もともと就労していなかった ⇒ 問28へ

問27-1 問27で「1. 取得した(取得中である)」に○をつけた方(うかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。母親・父親それぞれについて、当てる番号すべてに○をつけてください。

母親(当てる番号すべてに○)	父親(当てる番号すべてに○)
1. 取得後、職場復帰した	1. 取得後、職場復帰した
2. 現在も育児休業中である ⇒ 問27-8へ	2. 現在も育児休業中である ⇒ 問27-8へ
3. 育児休業中に離職した ⇒ 問28へ	3. 育児休業中に離職した ⇒ 問28へ

問27-2 問27-1で、「1. 取得後、職場復帰した」に○をつけた方(うかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。母親・父親それぞれについて、当てる番号すべてに○をつけてください。※年度初めの認可保育園入園を希望して、1月~2月頃復帰して一時的に認可外保育園に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めの入園を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「1.」を選択してください。

母親(当てる番号すべてに○)	父親(当てる番号すべてに○)
1. 年度初めの入園に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入園に合わせたタイミングだった
2. 特に合わせていない	2. 特に合わせていない

問27-3 問27-1で、「1. 取得後、職場復帰した」に○をつけた方(うかがいます。育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間中で、何歳何ヶ月のときまで取らなかったですか。母親・父親それぞれについて口内に数字でご記入ください(数字は一律に一字)。

母親	父親
復帰の時期: □歳 □□ヶ月のとき	復帰の時期: □歳 □□ヶ月のとき
希望: □歳 □□ヶ月まで	希望: □歳 □□ヶ月まで

問 27-4 問 27-1 で、「1. 取得後、職場復帰した」に○をつけた方にかがいます。お勤め先に、育児のために3歳まで休職を取ることができる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りましたか。母親・父親それぞれについて口内に数字でご記入ください(数字は一種に一字)。

母親	父親
□ 歳 □ □ ヶ月	□ 歳 □ □ ヶ月

問 27-5 問 27-3 で、「復帰の時期」が「希望」よりも早かった方に希望より早く復帰された理由をうかがいます。該当しない方は問 27-6 へお進みください。母親・父親それぞれについて当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親 (当てはまる番号すべてに○)	父親 (当てはまる番号すべてに○)
1. 希望する保育園等への入園のため 2. 配偶者や家族の希望 3. 経済的な理由 4. 人事異動の時期や仕事の節目だった 5. その他 ()	1. 希望する保育園等への入園のため 2. 配偶者や家族の希望 3. 経済的な理由 4. 人事異動の時期や仕事の節目だった 5. その他 ()

問 27-6 問 27-3 で、「復帰の時期」が「希望」よりも遅かった方に希望より復帰が遅くなった理由をうかがいます。該当しない方は問 27-7 へお進みください。母親・父親それぞれについて当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親 (当てはまる番号すべてに○)	父親 (当てはまる番号すべてに○)
1. 希望する保育園等に入れなかった 2. 自分や子どもなどの体調不良 3. 配偶者や家族の希望 4. 職場の受入れ態勢の問題 5. 子どもをみてくれる人がいなかった 6. その他 ()	1. 希望する保育園等に入れなかった 2. 自分や子どもなどの体調不良 3. 配偶者や家族の希望 4. 職場の受入れ態勢の問題 5. 子どもをみてくれる人がいなかった 6. その他 ()

問 27-7 問 27-1 で、「1. 取得後、職場復帰した」に○をつけた方にかがいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。母親・父親それぞれについて、どちらか当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親 (当てはまる番号1つに○)	父親 (当てはまる番号1つに○)
1. 短時間勤務制度を利用した 2. 短時間勤務制度を利用しなかった	1. 短時間勤務制度を利用した 2. 短時間勤務制度を利用しなかった

問 27-8 問 27-1 で、「2. 現在も育児休業中である」○をつけた方にかがいます。あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するか、または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。母親・父親それぞれについて、どちらか当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親 (当てはまる番号1つに○)	父親 (当てはまる番号1つに○)
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に職場復帰したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に職場復帰したい

問 27-9 問 27 で、「2. 取得していない」に○をつけた方にかがいます。母親・父親それぞれについて、その理由をお答えください。(当てはまる番号すべてに○)

母親	父親
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
10	10
11	11
12	12
13	13
14	14
15	15

- 職場に育児休業を取返しにくい雰囲気があった
- 仕事が終わらなかった
- (産休後に) 仕事に早く復帰しなかった
- 仕事に復帰するのが難しくなりそうだった
- 通勤・通園などが遅れそうだった
- 収入が減り、経済的に苦しくなる
- 保育園などに預けることができた
- 配偶者が育児休業を取得した
- 配偶者が復帰していない、報酬にみてもらえるなど、育児休業を取得する必要がなかった
- 子育てや家事に専念するため退職した
- 職場に育児休業制度がなかった(就業規則に定めなかった)
- 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 育児休業を取得できることを知らなかった
- 産前産後の休暇を取得できることを知らず退職した
- その他

◇すべての方に、八千代市の子育て環境や支援についてうかがいます◇

問 28 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	ふつう	満足度が高い
1	2	3
4	5	

最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

お忙しいところ調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。
ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ
1月31日(金)までにポストにご投函ください。

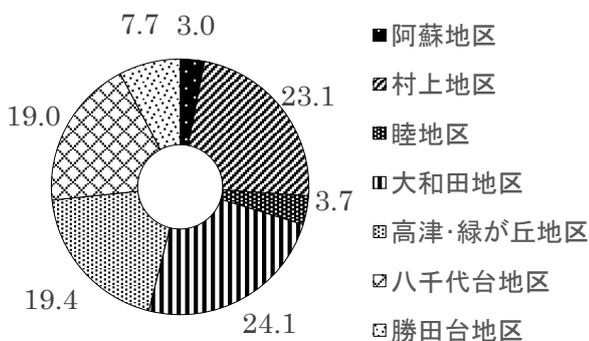


3. 集計結果

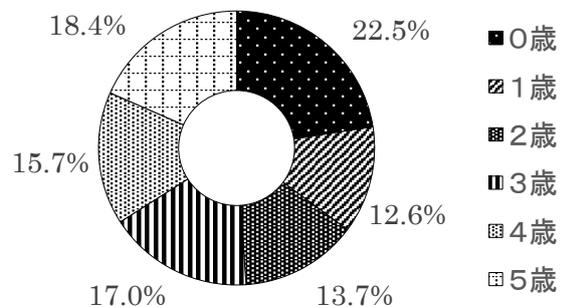
[留意事項]

- ①個々の選択肢比率を合算する場合は、個々の回答数の合計を有効回答数で除して百分率を求め、小数第2位を四捨五入した。このため、個々の比率の合計が100%にならない場合がある。
- ②アンケートへの回答は、単数回答と複数回答を求めた設問があり、複数回答を求めた設問では、比率の合計が100%を超える。

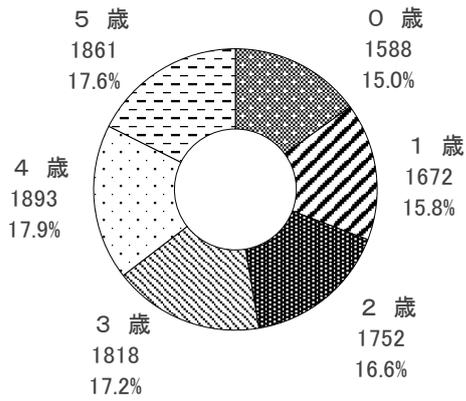
問1 お住まいの地区



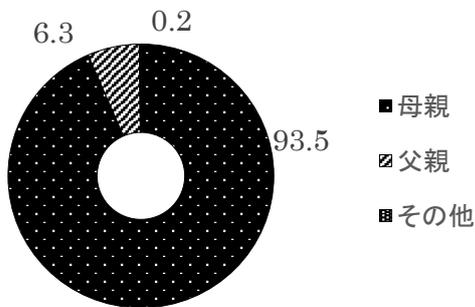
問2 宛名のお子さんの年齢



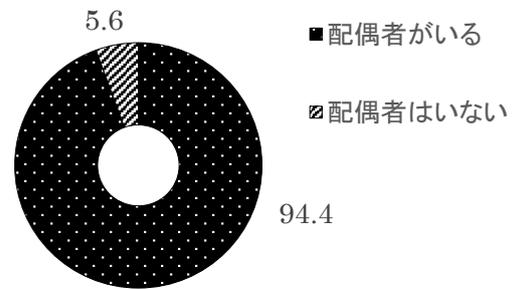
【参考】 0～5歳の年齢別人口（平成25年9月末現在住民基本台帳による）



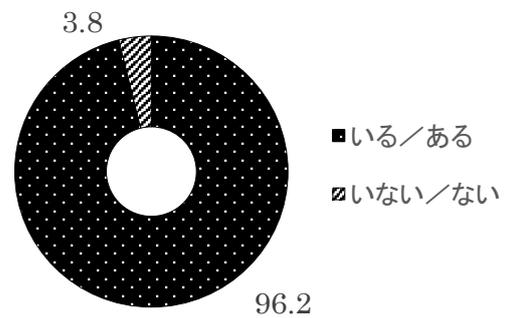
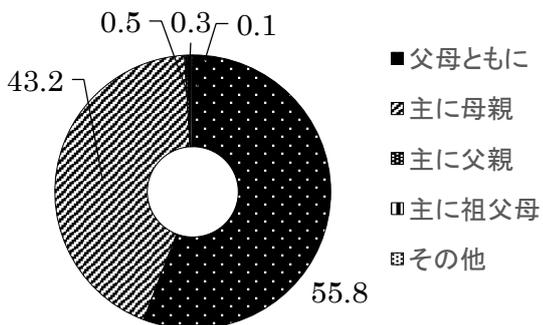
問4 記入されている方



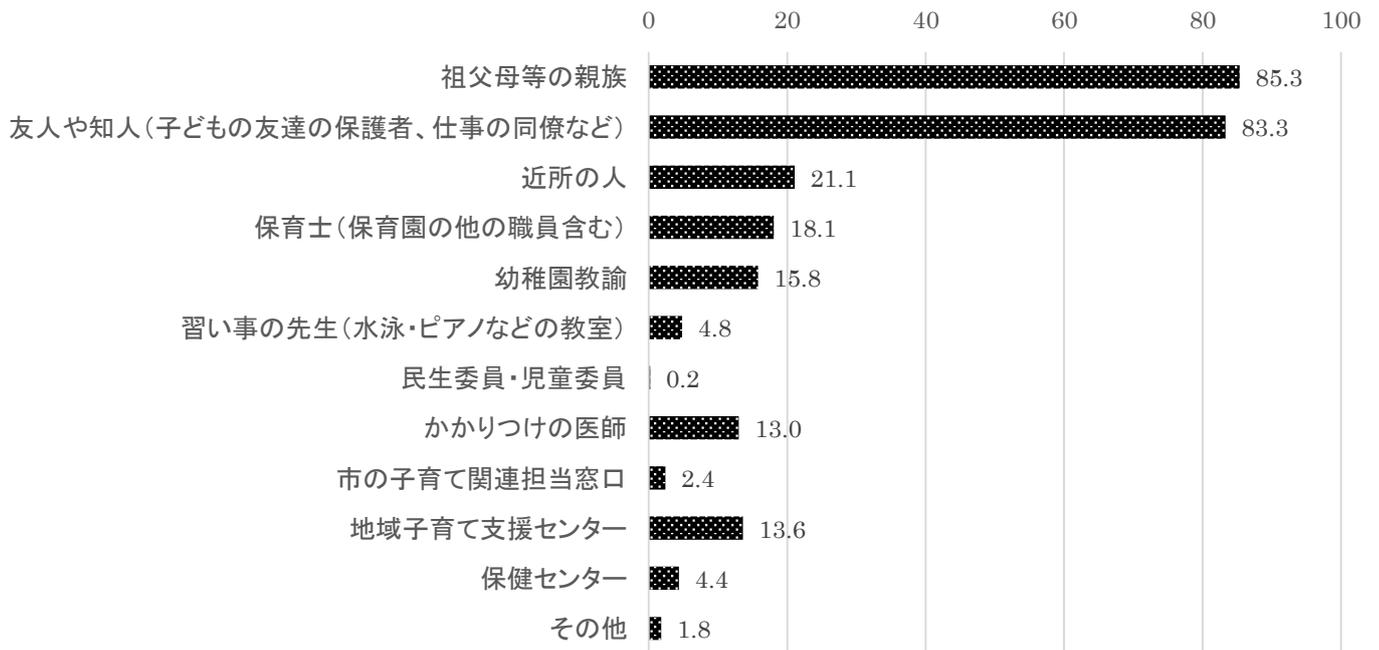
問5 記入されている方の配偶関係



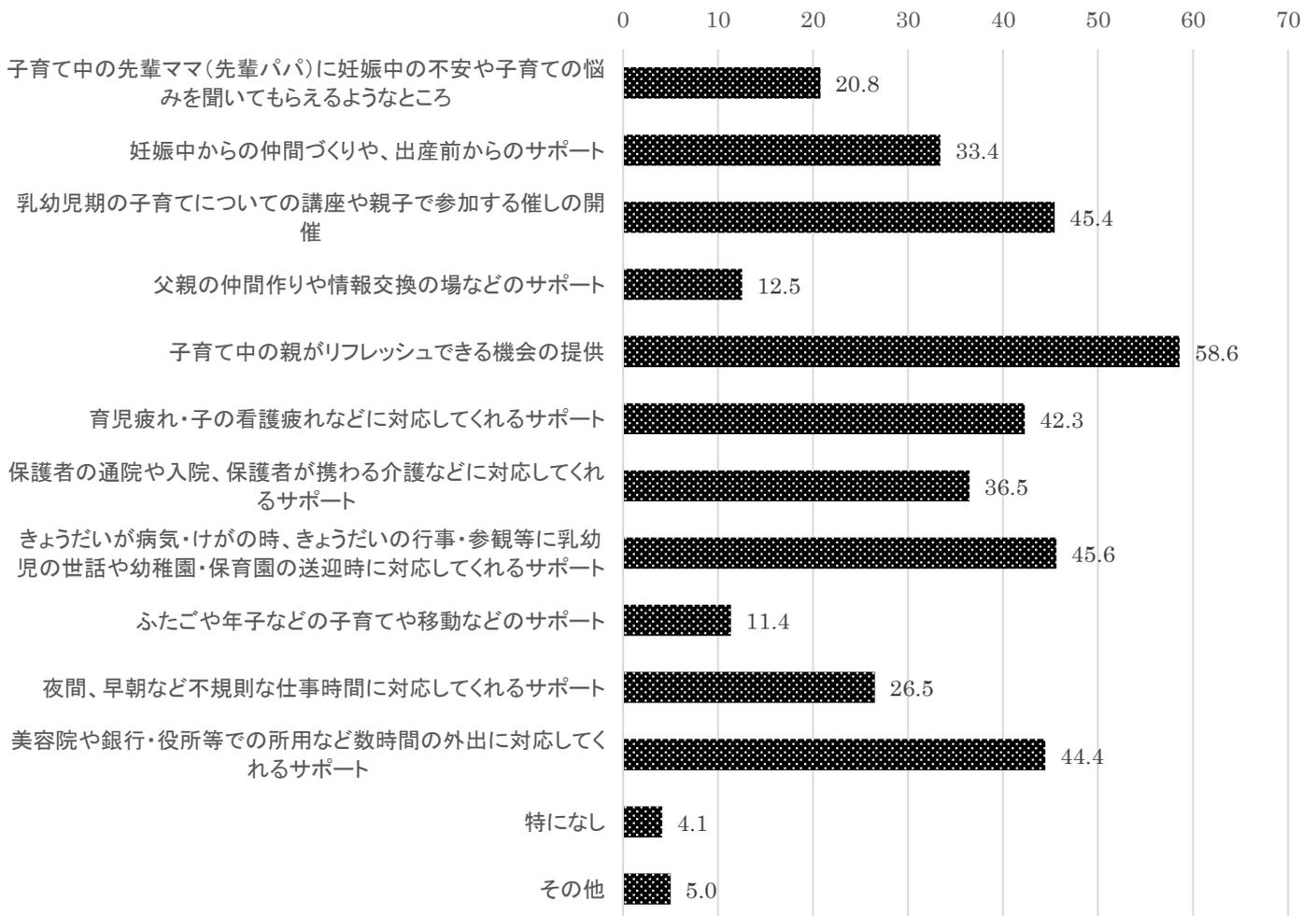
問6 主に子育て（教育）を行っている人 問7 子育て（教育を含む）について気軽に相談できる人・場所の有無



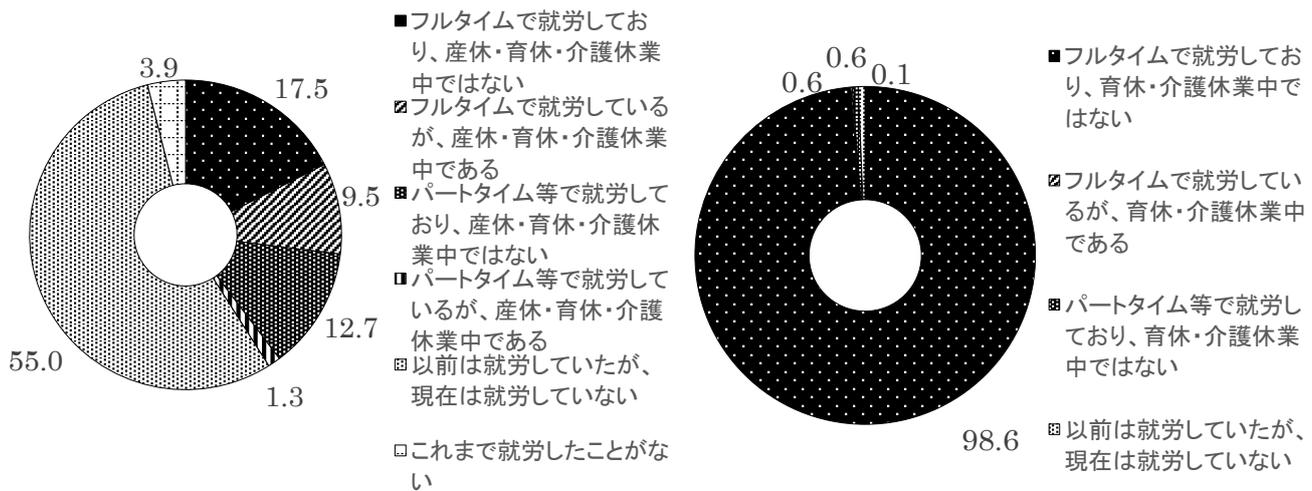
問7-1 問7で「ある/いる」と回答した方の気軽に相談できる先（誰・どこ）



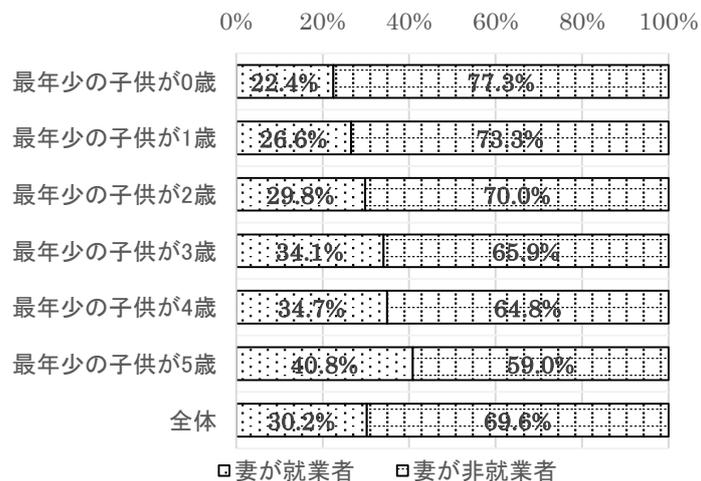
問7-2 子育て(教育を含む)をする上での周囲からのサポート希望



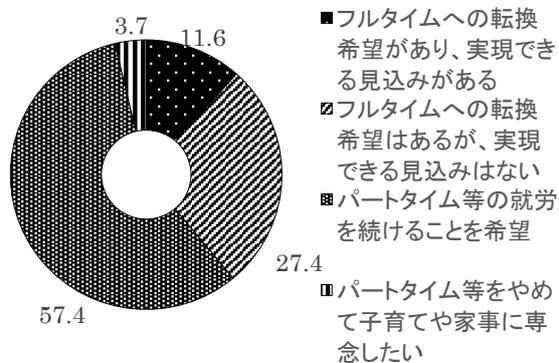
問8 (1) 保護者の就労状況 (母親) 問8 (2) 保護者の就労状況 (父親)



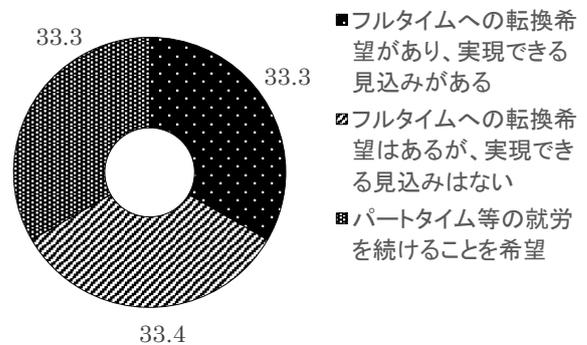
【参考】「母親の労働力状態」(平成22年国勢調査結果)



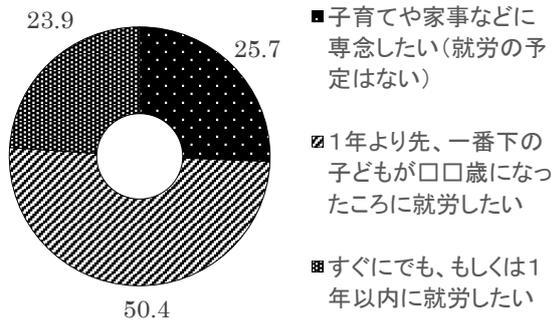
問9 (1) フルタイムへの転換希望 (母親)



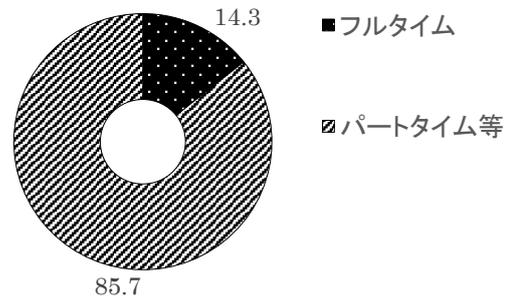
問9 (2) フルタイムへの転換希望 (父親)



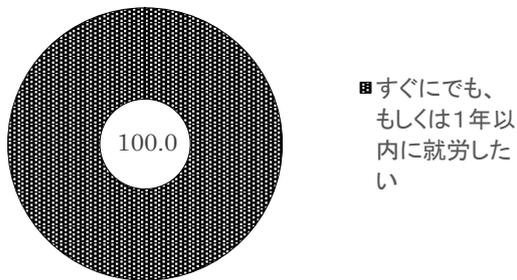
問 10 現在就労していない方の就労の希望（母親）



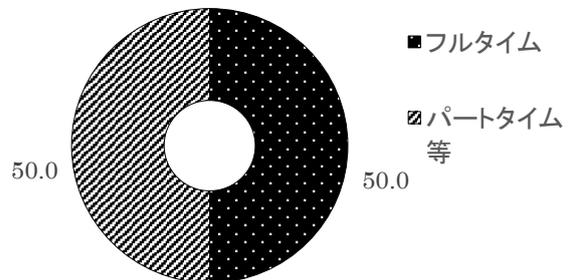
就労希望がある方の希望する就労形態（母親）



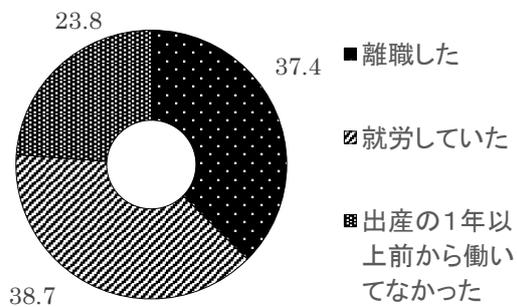
問 10 現在就労していない方の就労の希望（父親）



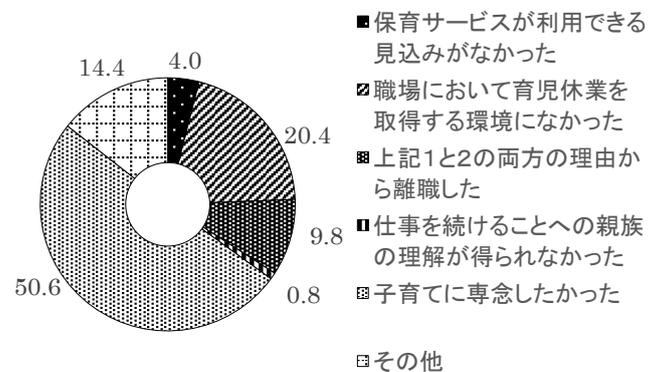
就労希望がある方の希望する就労形態（父親）



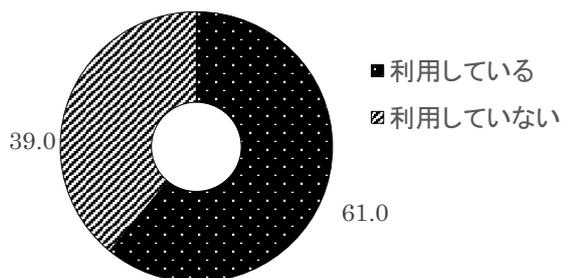
問 11 母親の出産前後1年以内の就労状況



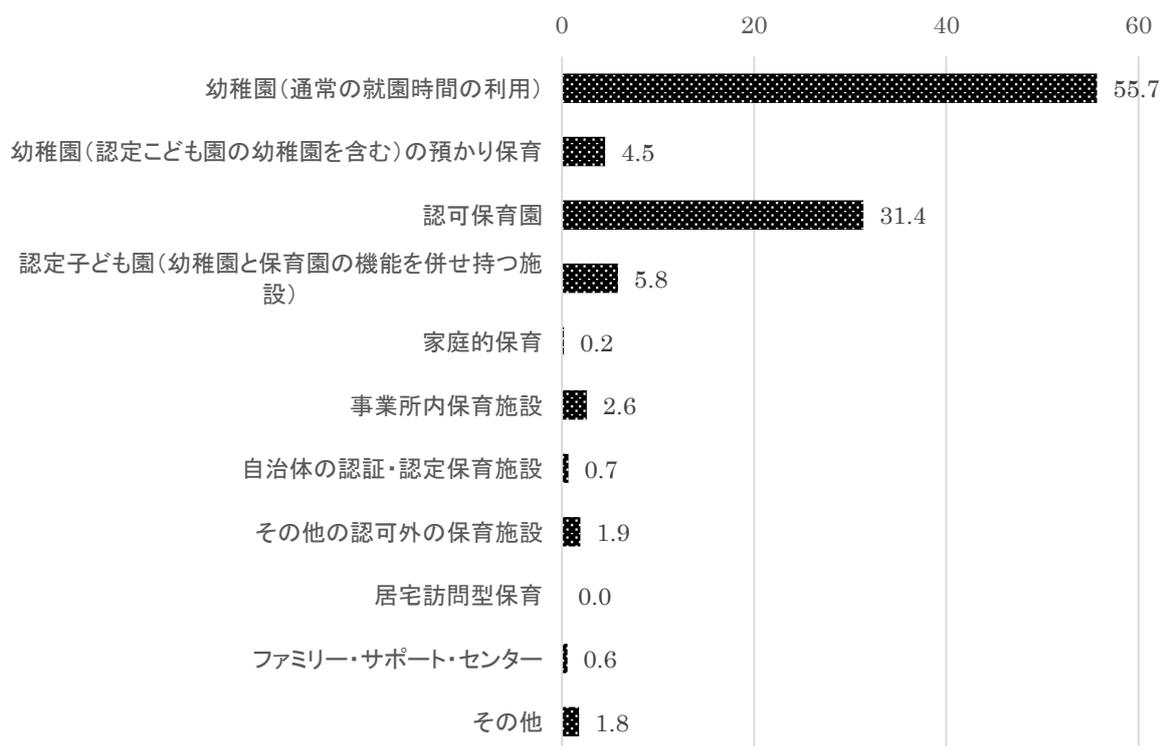
問 11-1 離職した理由



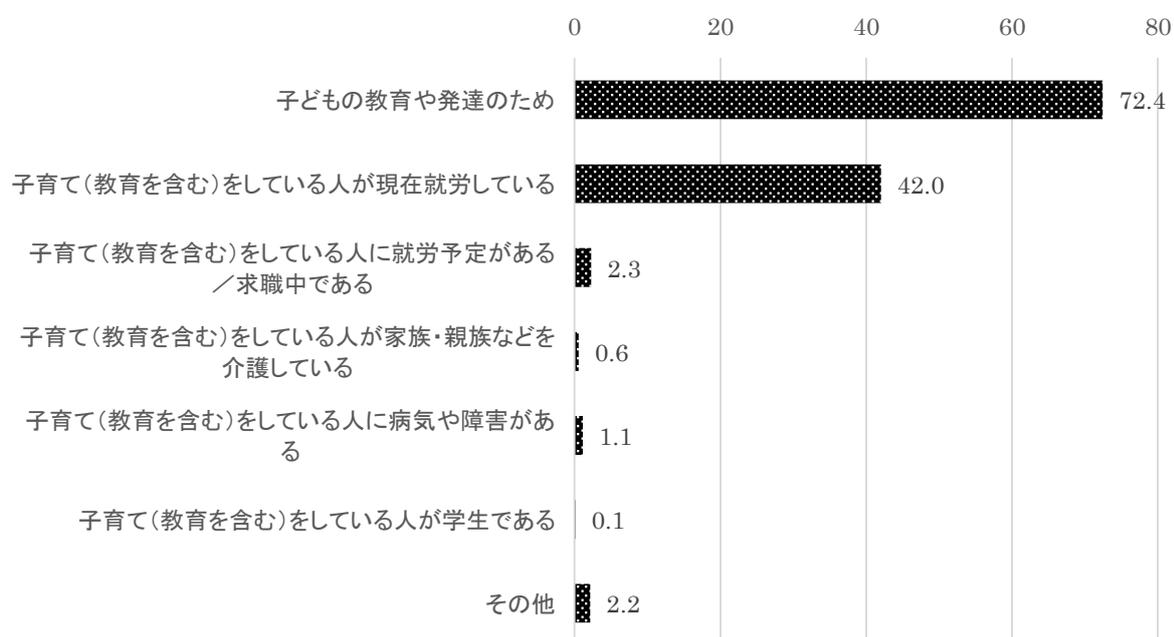
問 12 定期的な教育・保育事業の利用



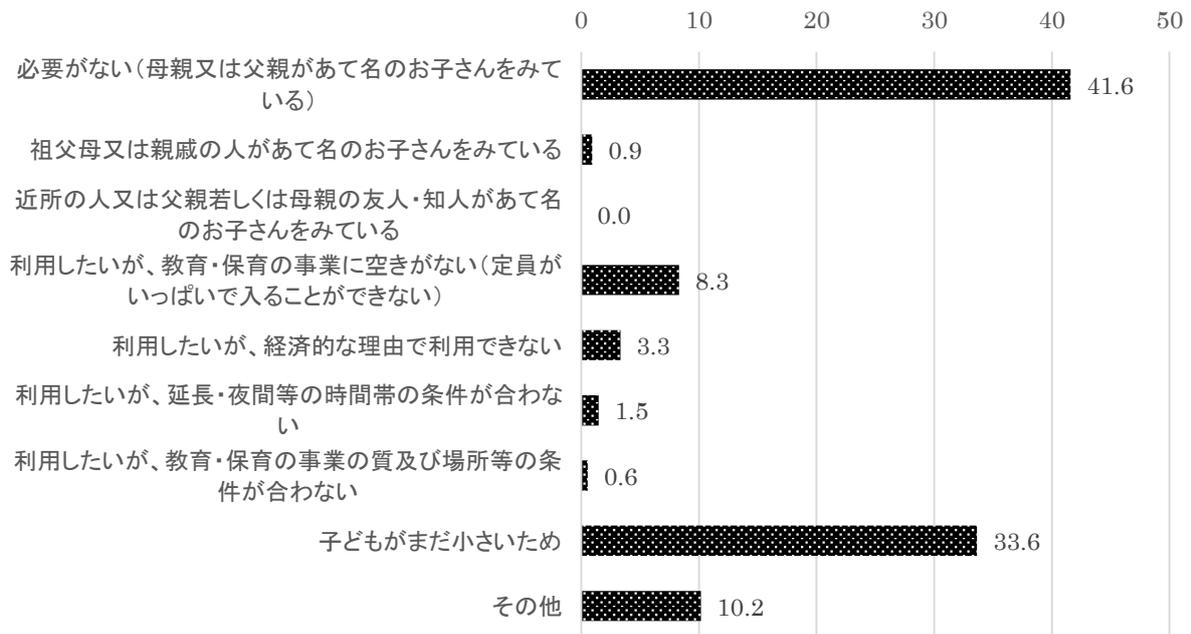
問 12-1 定期的に利用している事業



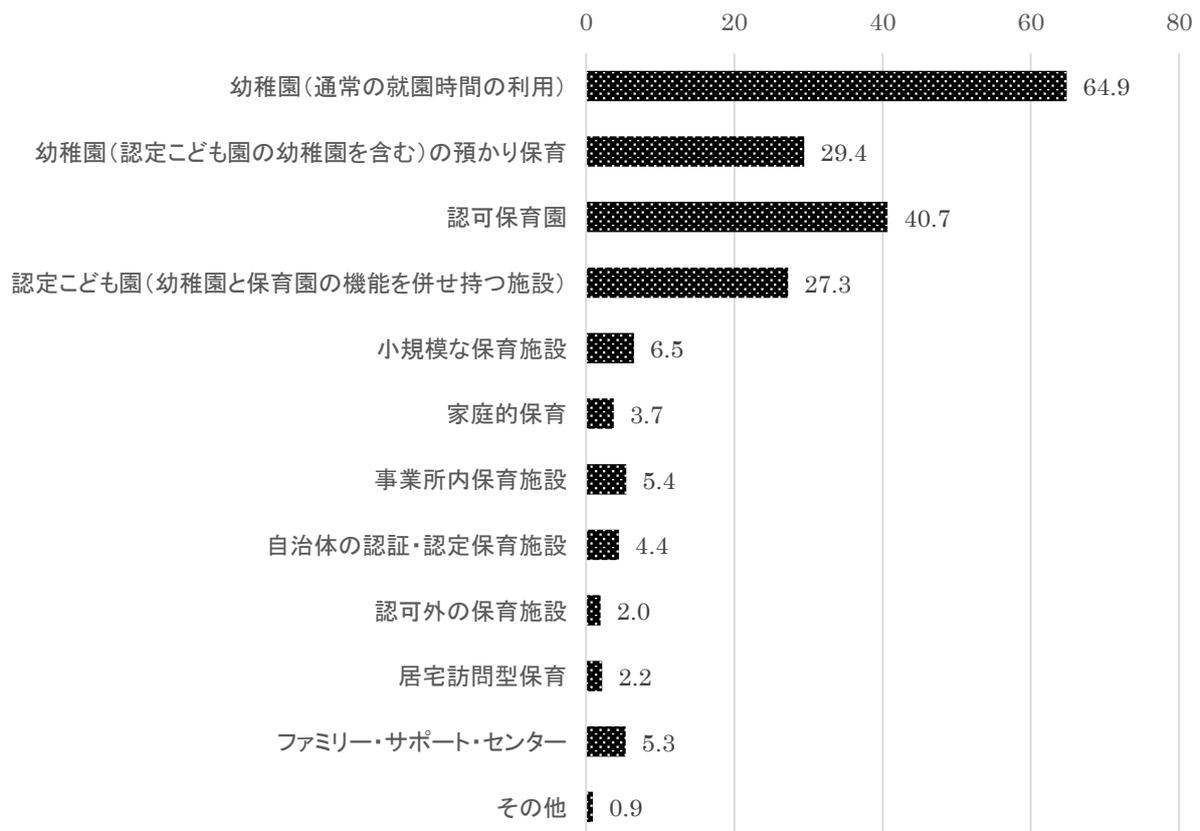
問 12-4 教育・保育事業利用理由 (平日)



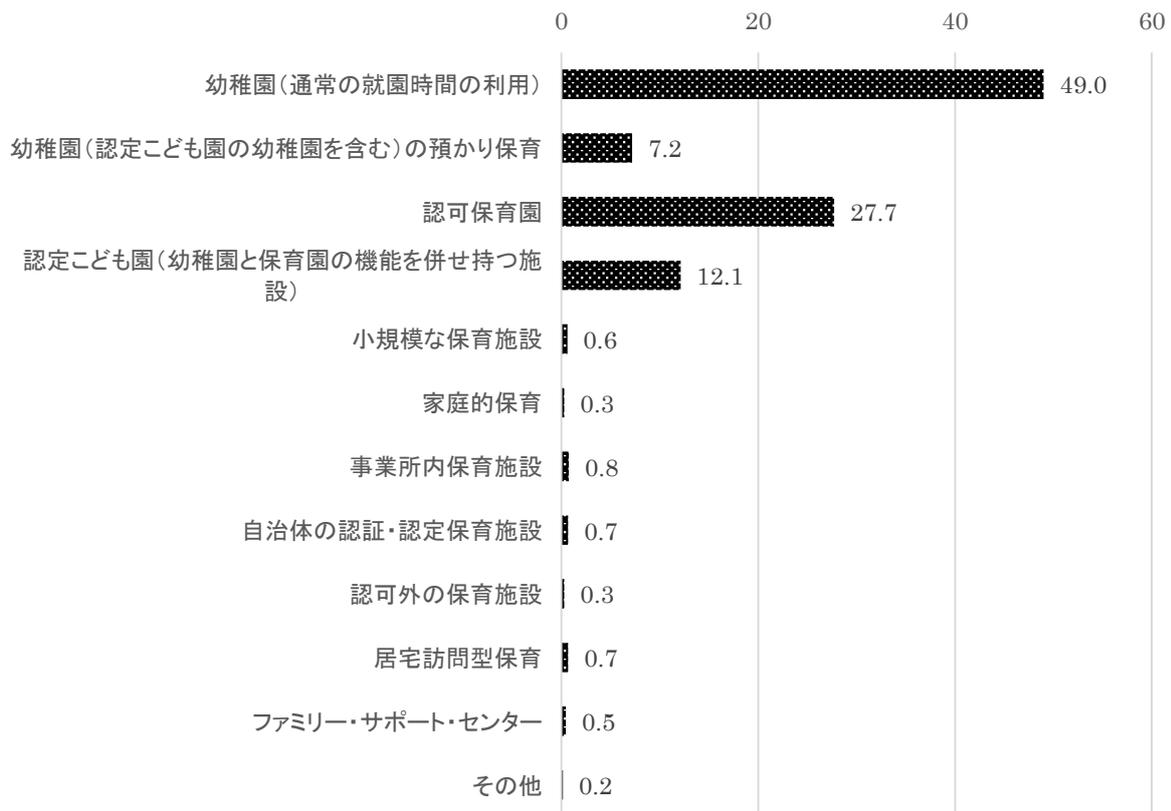
問 12-5 教育・保育事業を利用していない理由



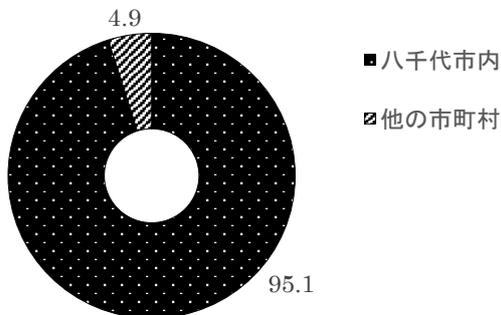
問 13 定期的に利用したいと考える事業



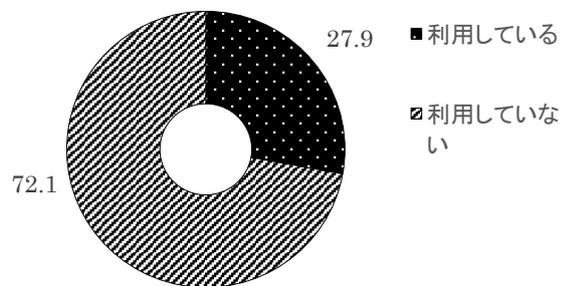
問 13-1 最も利用したい事業



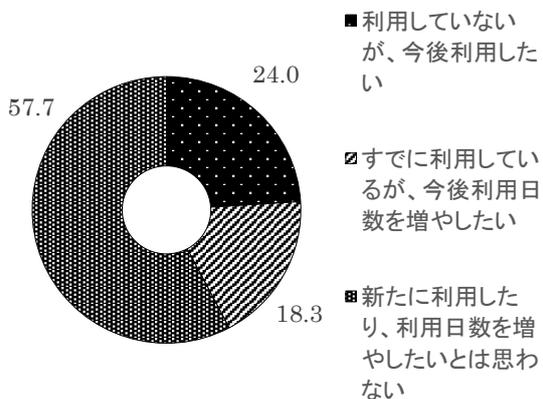
問 13-2 教育・保育事業を主に利用したい場所



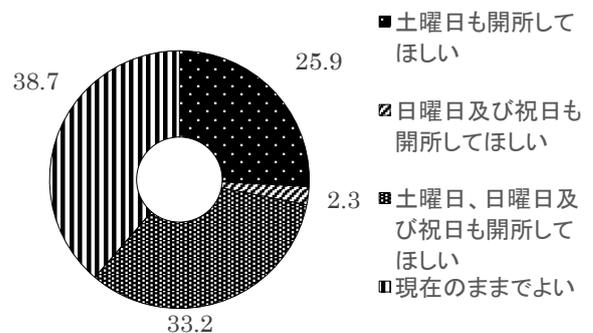
問 14 地域子育て支援拠点事業の利用状況



問 14-1 地域子育て支援事業の今後の利用について



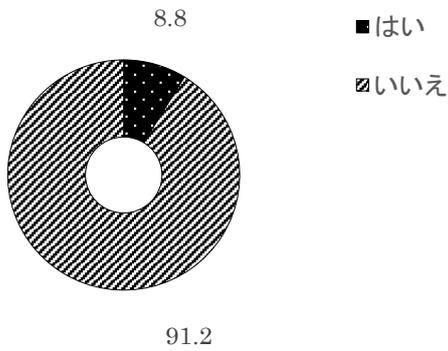
問 14-2 土曜日等も利用したいか



問 14-3 利用した事がある事業と今後利用したい事業

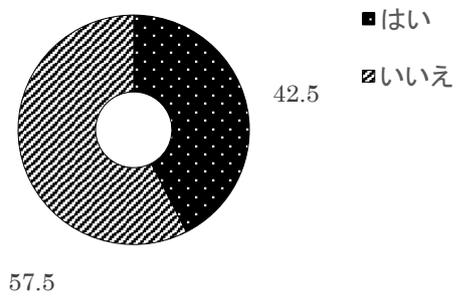
問14-3 利用した事がある事業

1. ファミリーサポートセンター



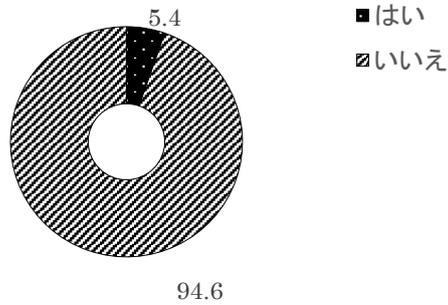
問14-3 今後利用したい事業

1. ファミリーサポートセンター



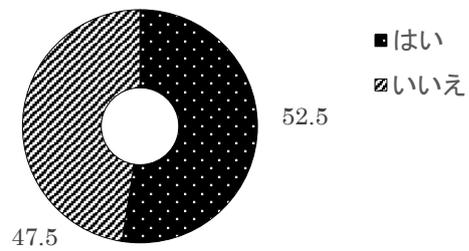
問14-3 利用した事がある事業

2. 病児・病後児の保育



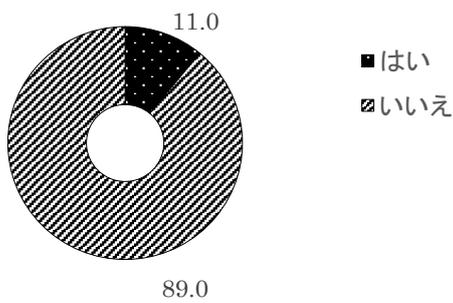
問14-3 今後利用したい事業

2. 病児・病後児の保育



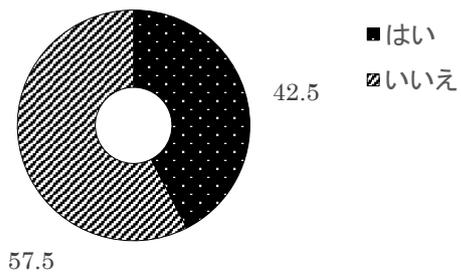
問14-3 利用した事がある事業

3. 保育園の一時預かり



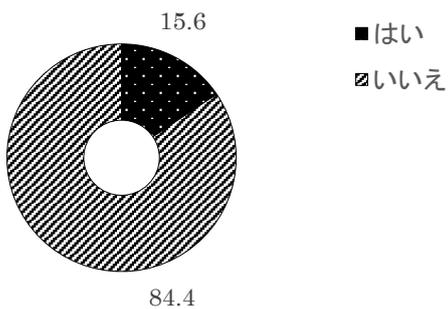
問14-3 今後利用したい事業

3. 保育園の一時預かり



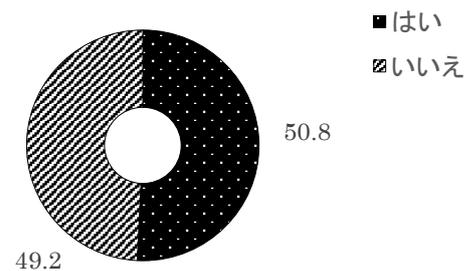
問14-3 利用した事がある事業

4. 幼稚園の一時預かり

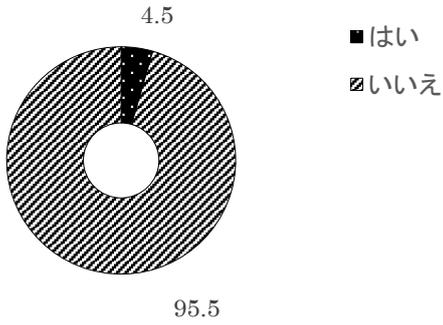


問14-3 今後利用したい事業

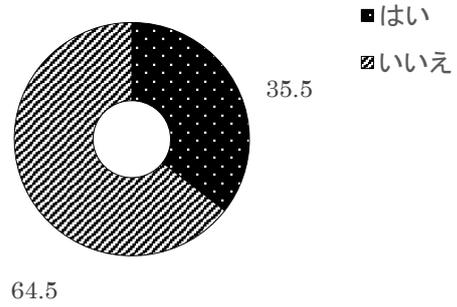
4. 幼稚園の一時預かり



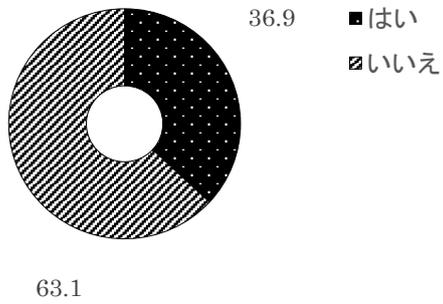
問14-3 利用した事がある事業
5. 認定子ども園の一時預かり



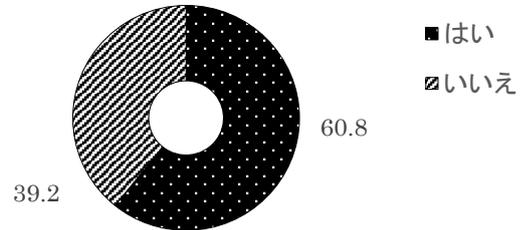
問14-3 今後利用したい事業
5. 認定子ども園の一時預かり



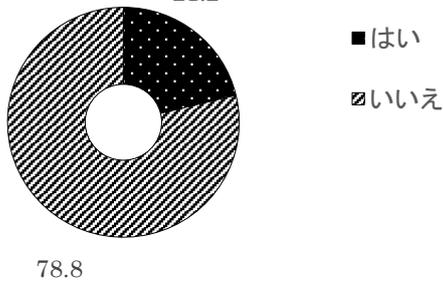
問14-3 利用した事がある事業
6. 園の地域開放



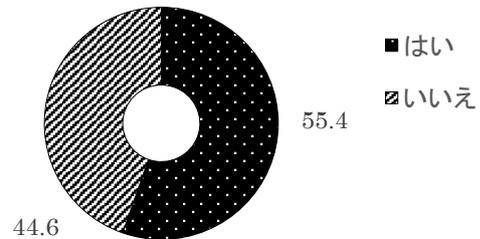
問14-3 今後利用したい事業
6. 園の地域開放



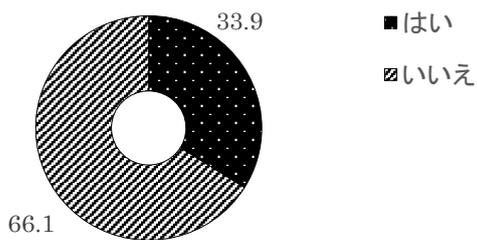
問14-3 利用した事がある事業
7. 幼稚園の預かり保育
21.2



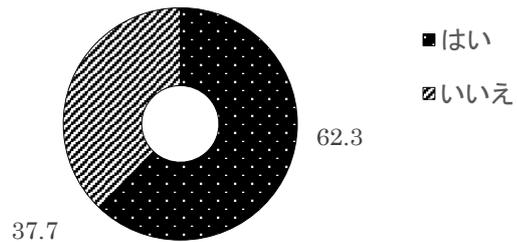
問14-3 今後利用したい事業
7. 幼稚園の預かり保育



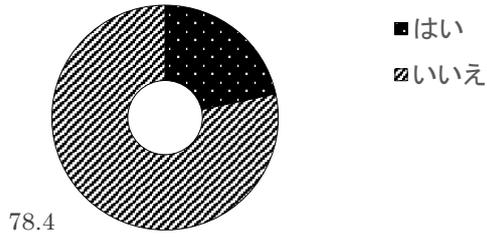
問14-3 利用した事がある事業
8. 保健センターの情報・相談



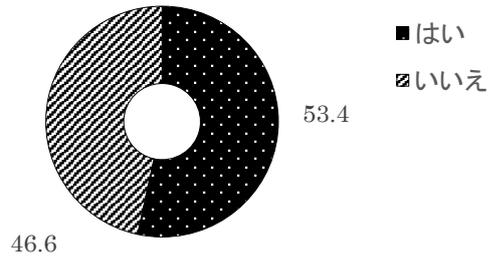
問14-3 今後利用したい事業
8. 保健センターの情報・相談



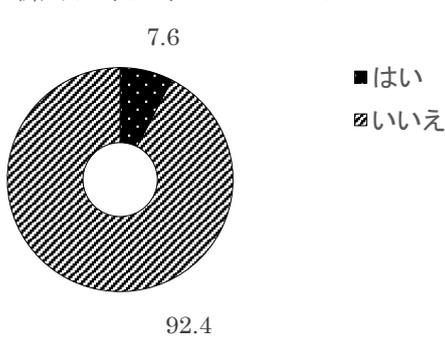
問14-3 利用した事がある事業
9. 公民館の親子教室
21.6



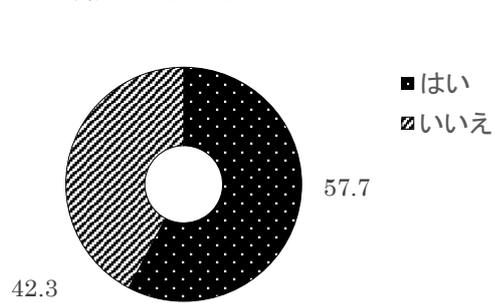
問14-3 今後利用したい事業
9. 公民館の親子教室



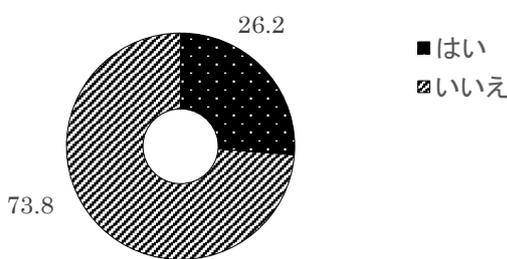
問14-3 利用した事がある事業
10. 新川わくわくプレーパーク
7.6



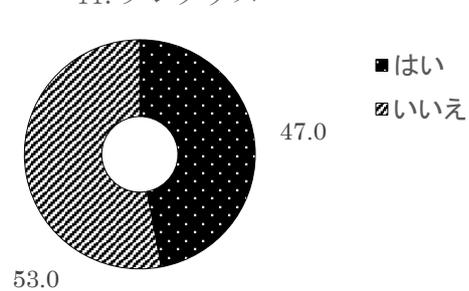
問14-3 今後利用したい事業
10. 新川わくわくプレーパーク



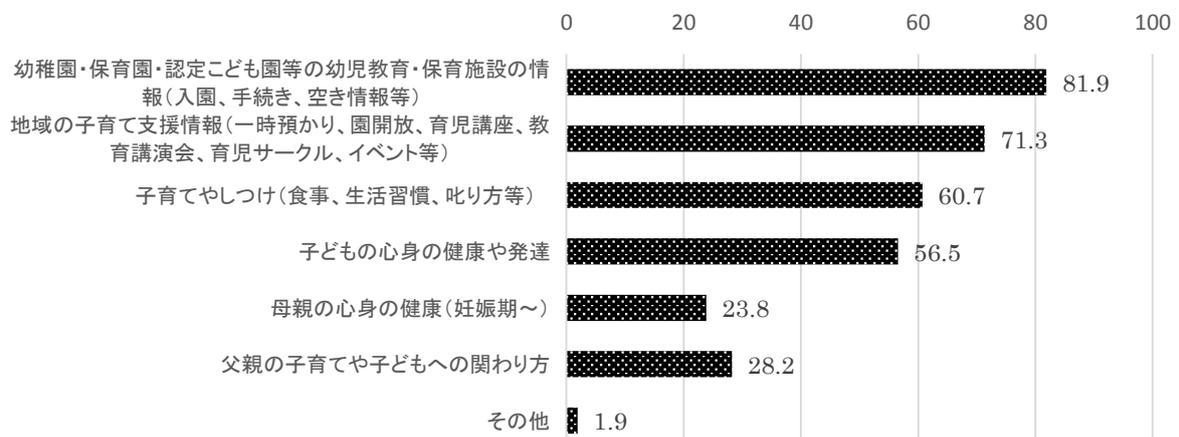
問14-3 利用した事がある事業
11. プレクラス
26.2



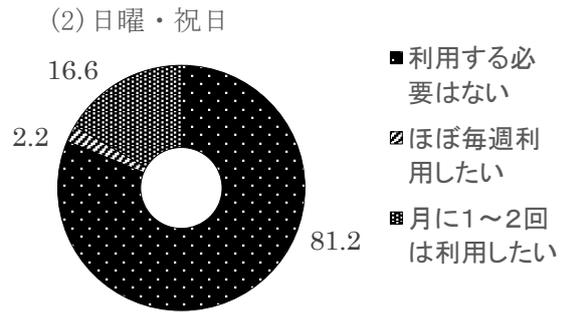
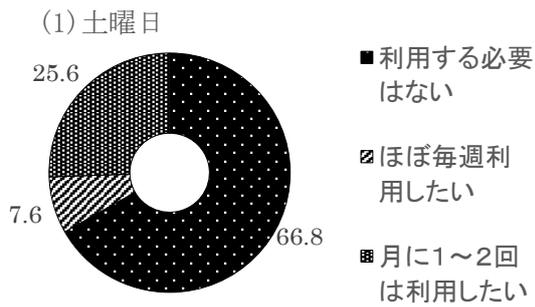
問14-3 今後利用したい事業
11. プレクラス



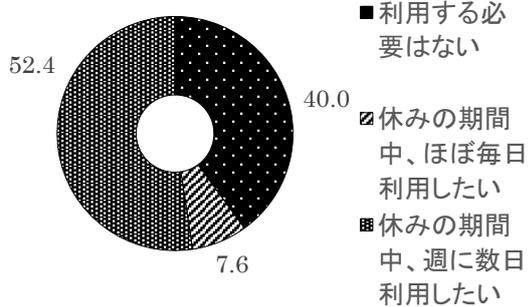
問 15 就学前の子育て情報提供・相談・支援希望



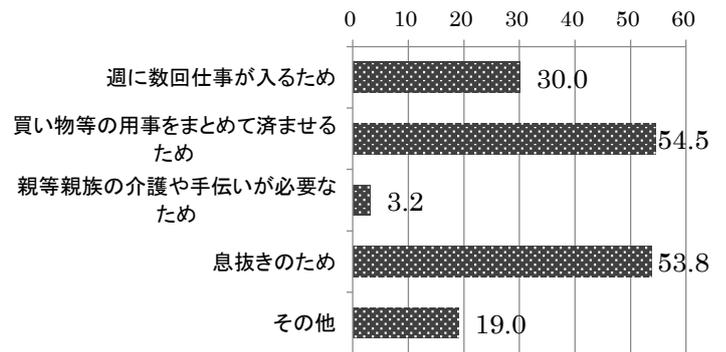
問 16 定期的教育・保育事業利用希望



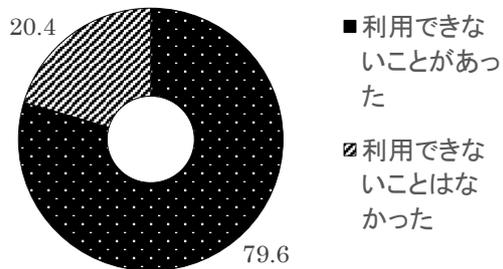
問 17 幼稚園休暇中の教育・保育事業利用希望



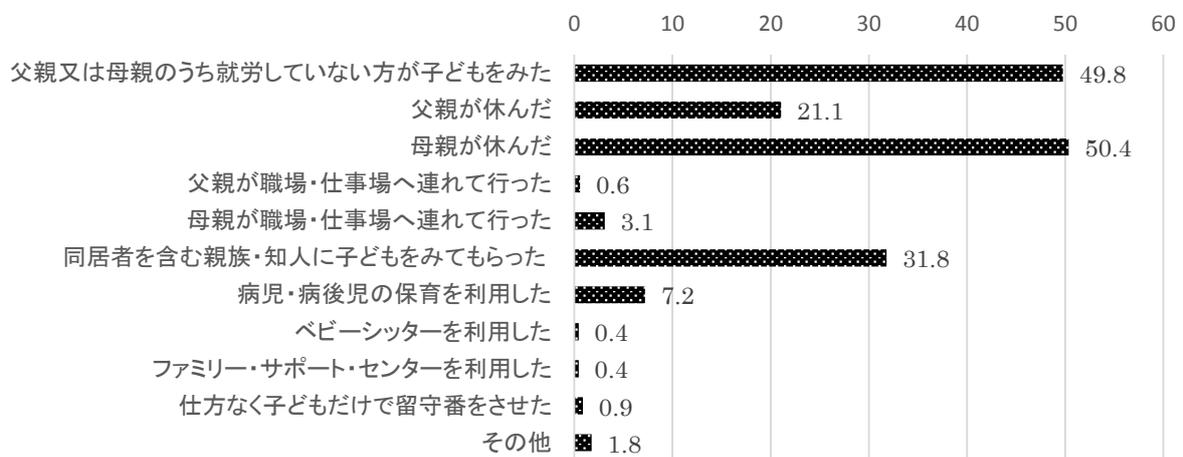
問 17-1 たまに利用したい理由



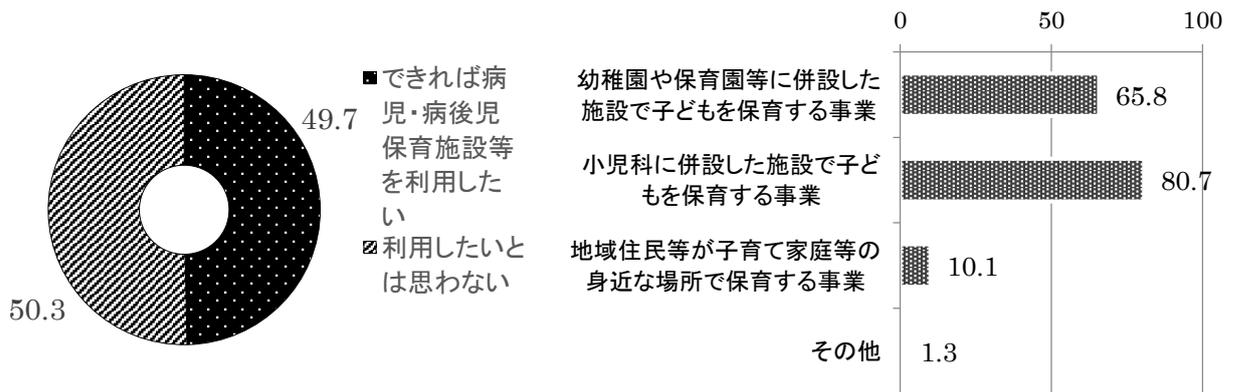
問 18 この1年間病気やけがでの通常事業の利用可否



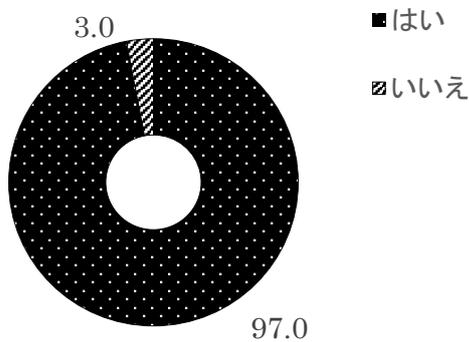
問 18-1 この1年間に行った対処法



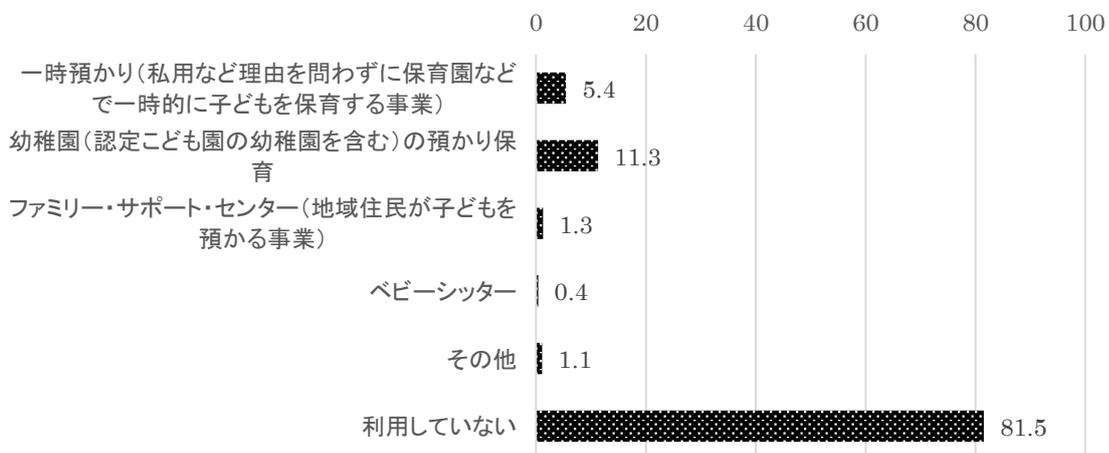
問 18-2 「病児、病後児のための保育施設」の利用希望 問 18-3 どのような事業形態が望ましいか



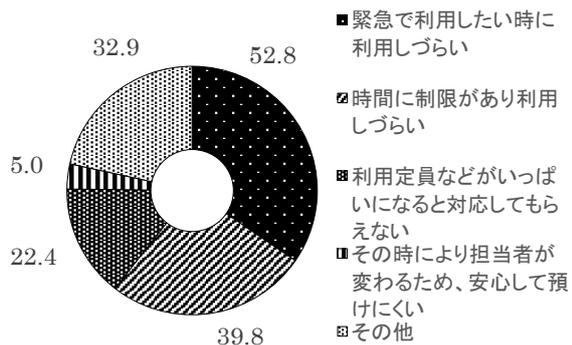
問 19 お子さんのかかりつけの小児科医はいるか



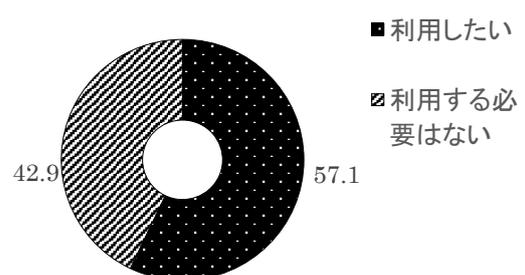
問 20 不定期的に利用している事業はあるか



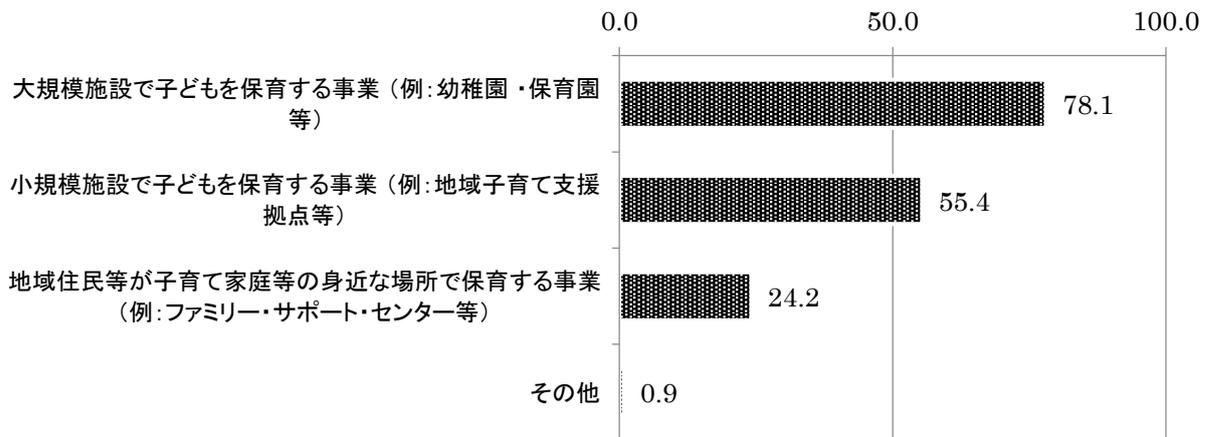
問 20-1 一時預かり等について困ったこと、改善要望



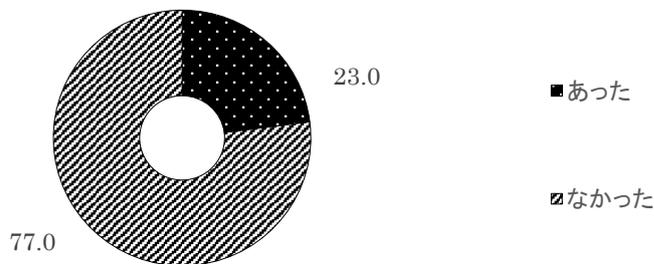
問 21 一時預かり等の事業を利用する必要があるか



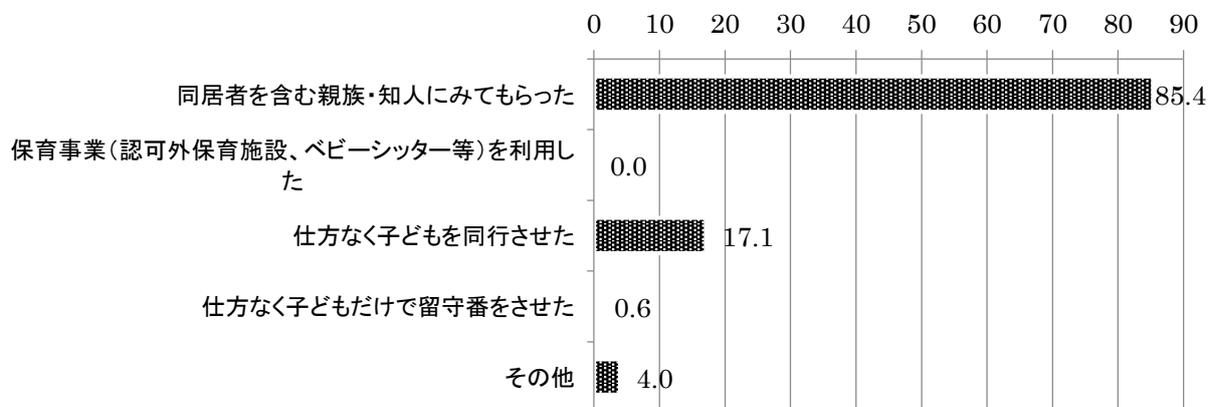
問 21-1 子どもを預ける場合に望ましい事業形態



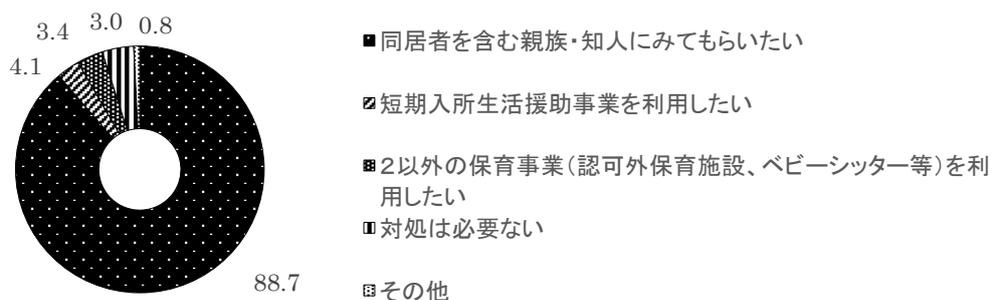
問 22 泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならなかったこと



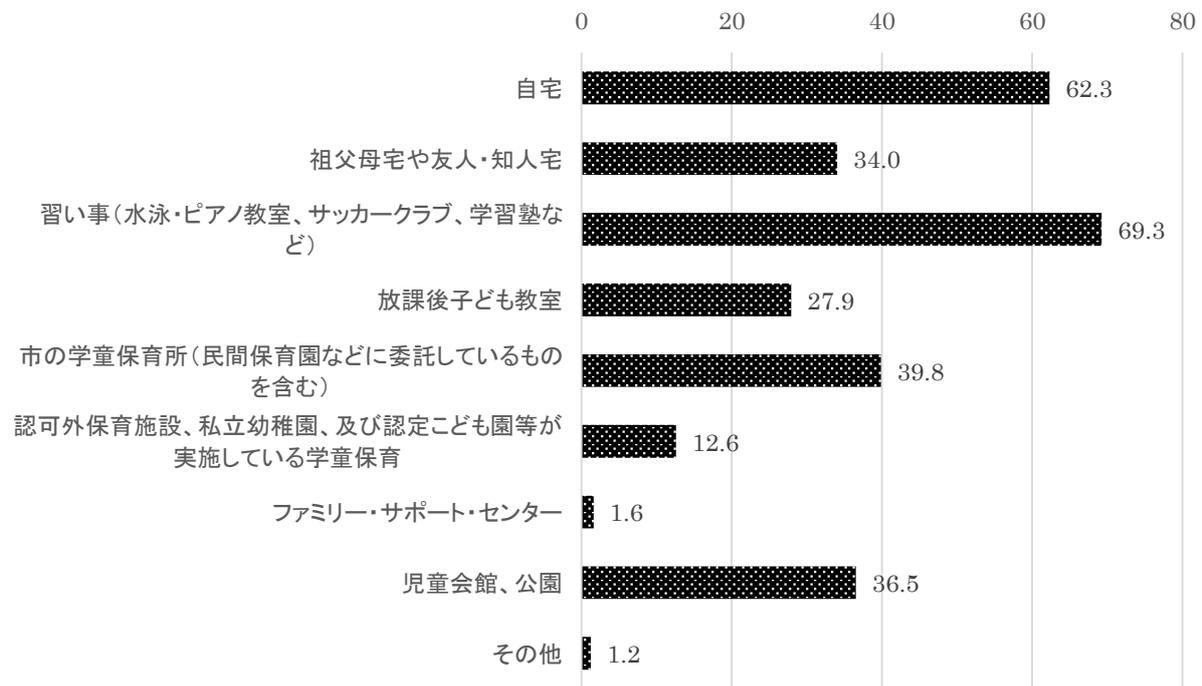
(あった場合) この1年間の対処方法



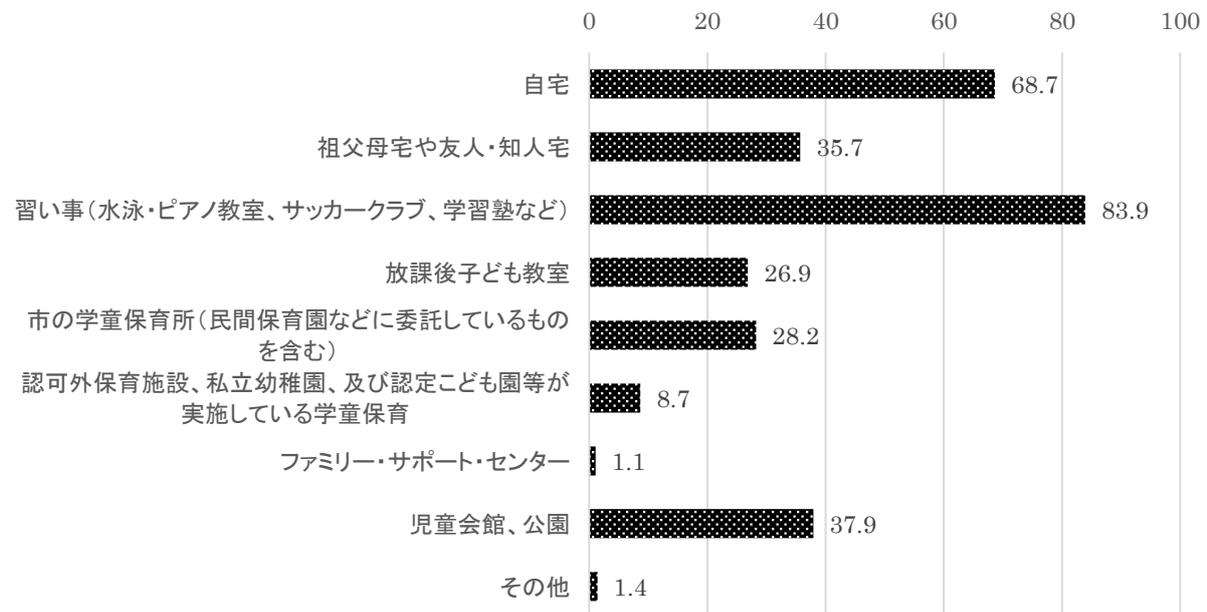
問 22-1 泊まりがけで家族以外に預ける場合の対処方法の希望



問 23 小学校低学年中の、放課後の過ごしませ方

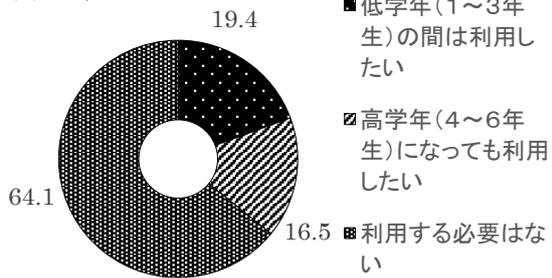


問 24 小学校高学年中の、放課後の過ごしませ方

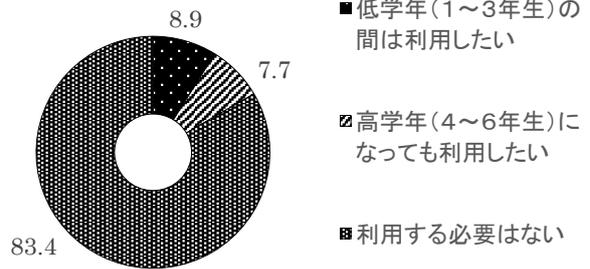


問 25 土日、祝日の学童保育所利用希望

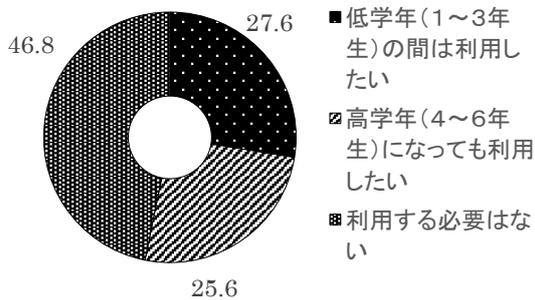
(1) 土曜日



(2) 日曜・祝日

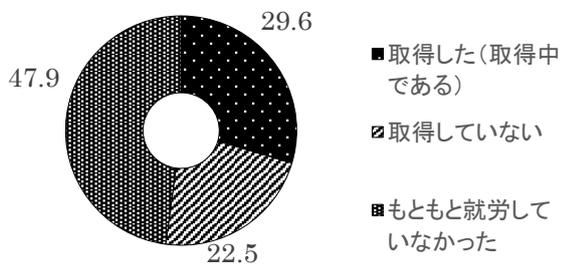


問 26 長期休暇中の学童保育の利用希望

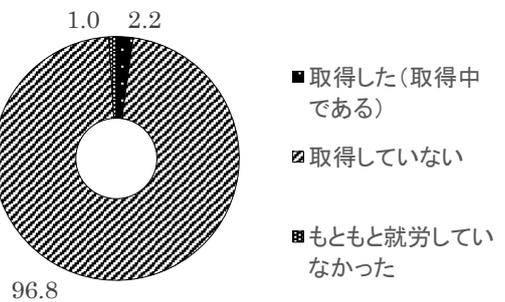


問 27 育児休暇の取得

母親

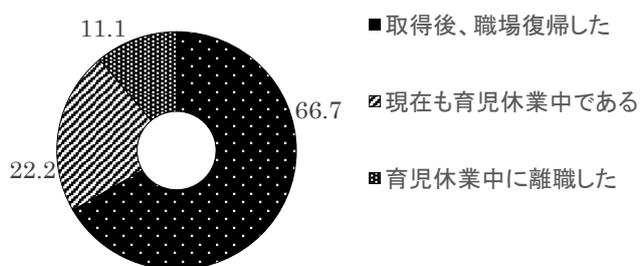


父親

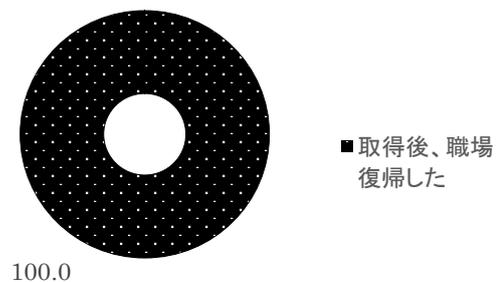


問 27-1 育児休暇取得後、職場に復帰したか

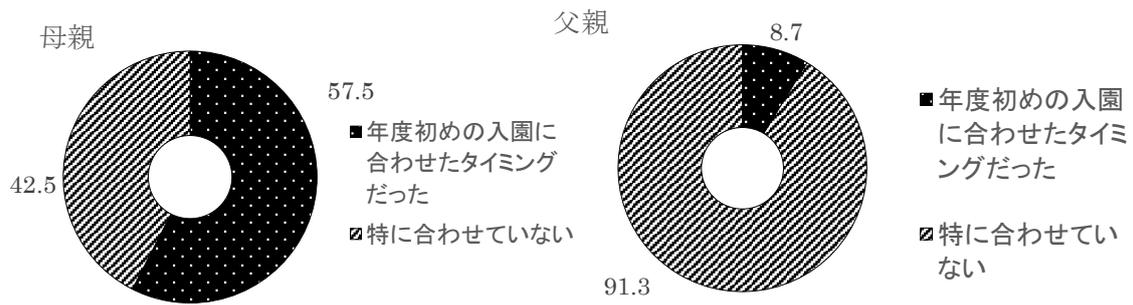
母親



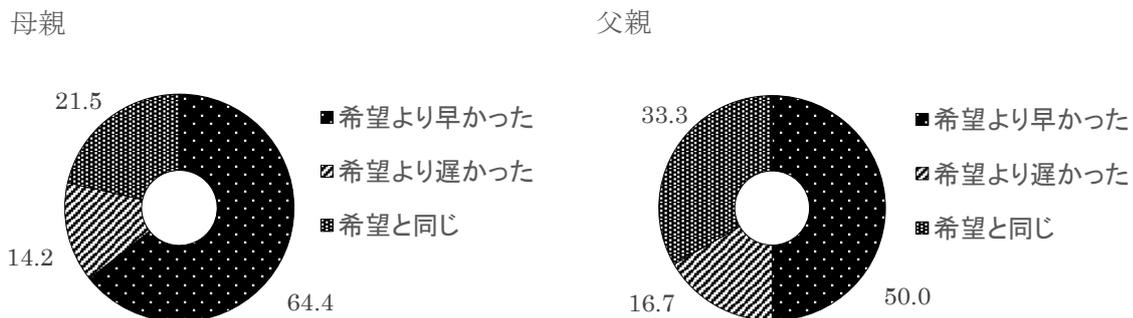
父親



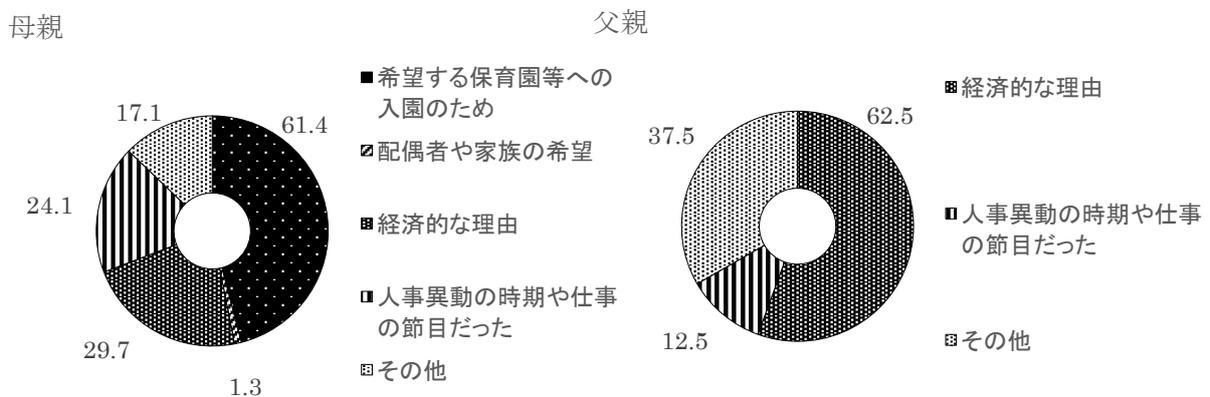
問 27-2 職場復帰は、年度初めの保育園入園のタイミングに合わせたか



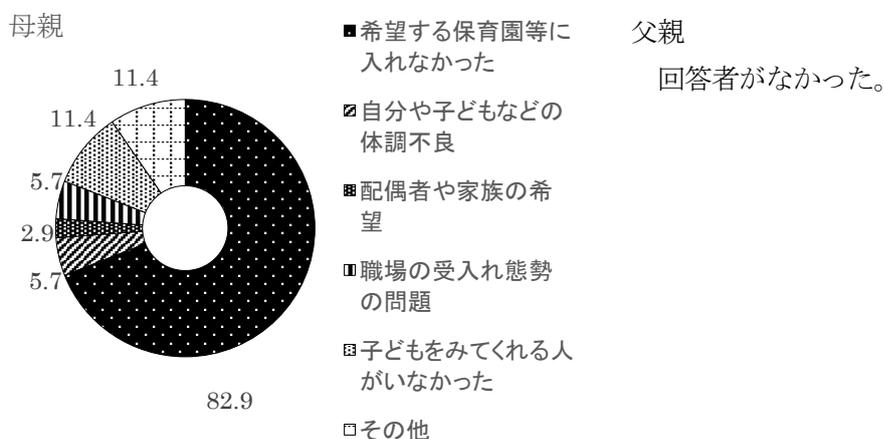
(問 27-3) 復帰時期は希望より早かったか



問 27-5 希望より早く復帰した理由

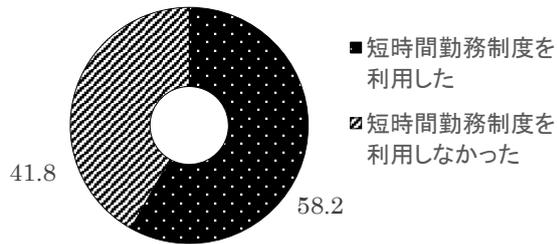


問 27-6 希望より復帰が遅かった理由

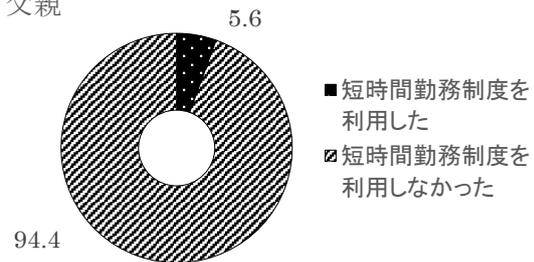


問 27-7 短時間勤務制度を利用したか

母親

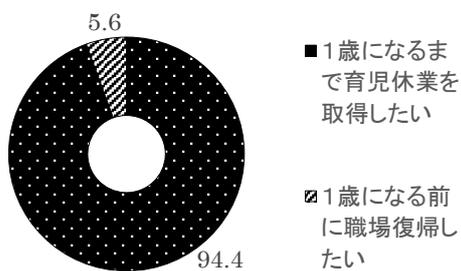


父親



問 27-8 1歳まで預けられる事業があれば1歳になるまで育児休業を取得するか

母親

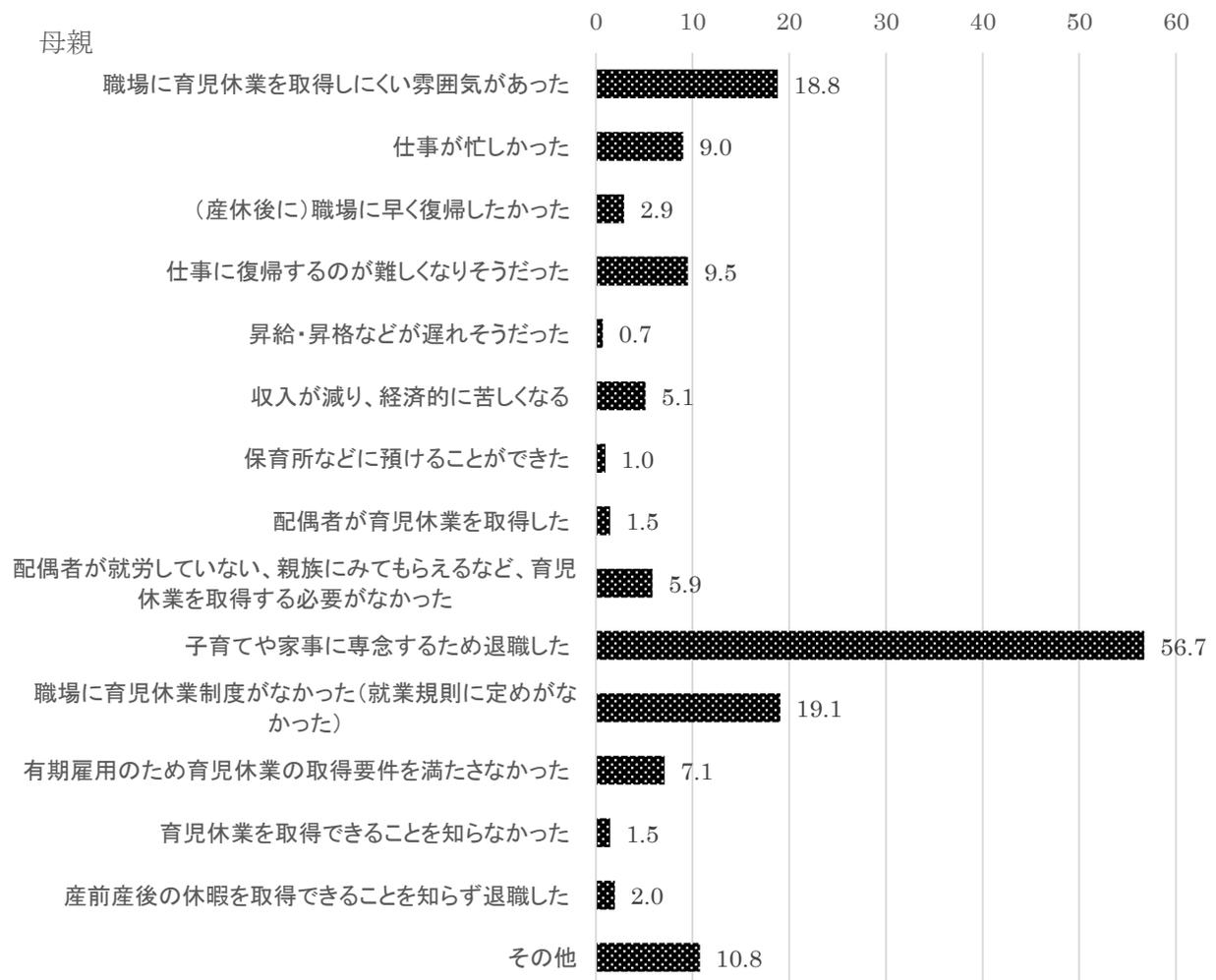


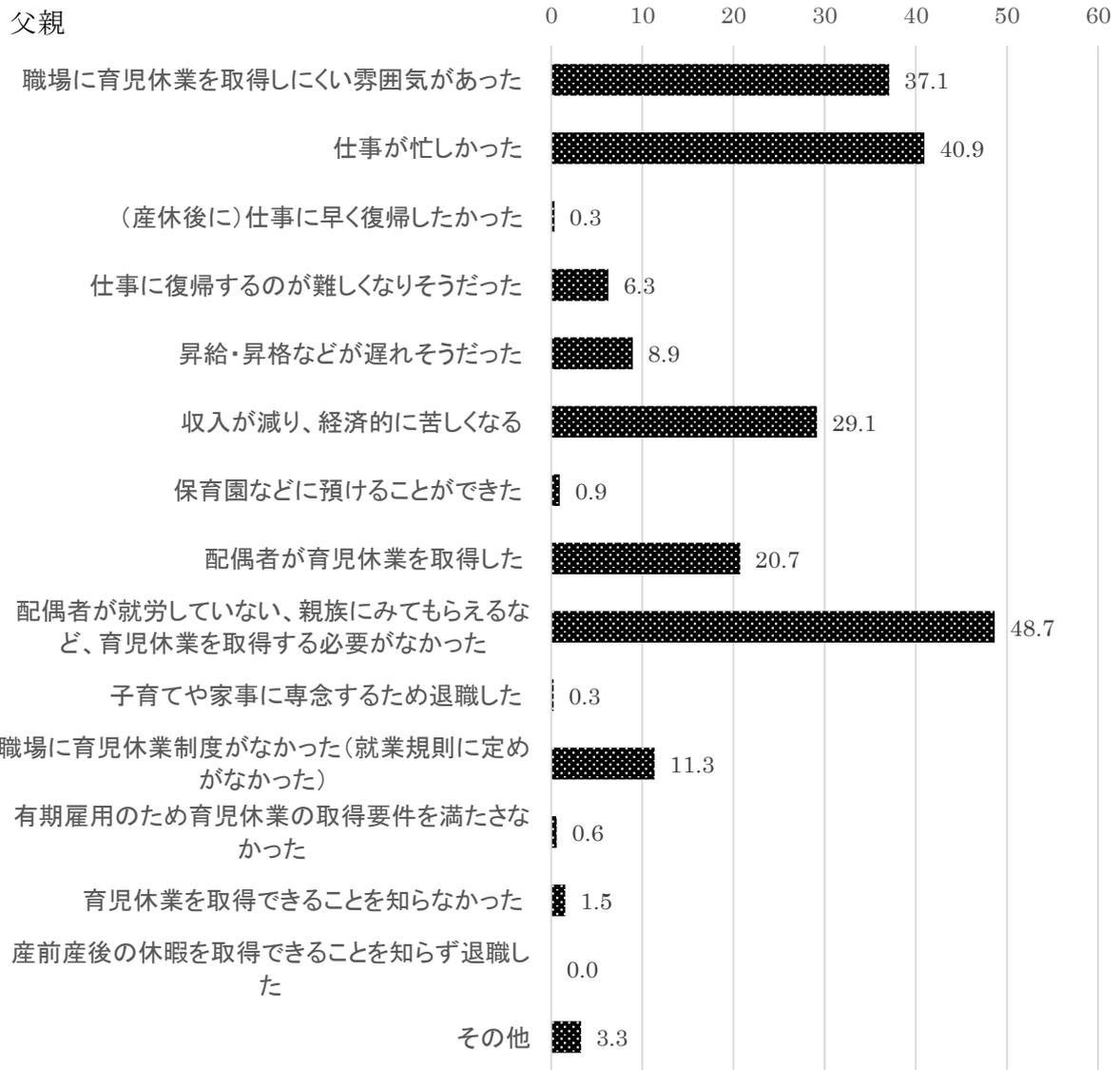
父親

回答者がなかった。

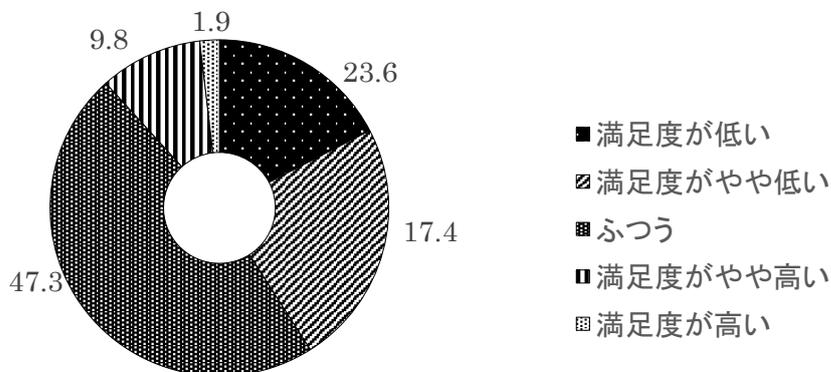
問 27-9 育児休暇を取得していない理由

母親





問 28 子育ての環境や支援への満足度



Ⅱ 就学児童世帯対象調査結果

1. 調査の実施概要

(1) 目的

子ども・子育て支援法第 61 条の規定に基づく子ども・子育て支援事業計画（平成 27 年～31 年度）を策定するため、市内の子ども・子育て家庭の現状と教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みを把握する。

(2) 実施方法

次ページ以降に示す調査票を、対象となる保護者（宛名は子ども）に郵送配布し、同封した返信用封筒にて返送していただくことにより回収を行った。

(3) 調査対象者

平成 25 年 12 月 17 日現在で、小学 1 年から 4 年生の子どもがいる保護者 1,500 名（宛名は子ども）

（本市の 7 圏域ごとの対象児童の人口比率（平成 25 年 11 月末現在）を基に、住民基本台帳から無作為に抽出）

(3) 調査期間

平成 26 年 1 月 6 日～1 月 31 日

(4) 配布・回収状況

- ・ 配布数：1,500
- ・ 回収数：841
- ・ 回収率：56.07%

2. 調査票

就学児童

八千代市子ども・子育て支援に関するアンケート（ニーズ調査）



調査ご協力をお願い

イメージキャラクター ヌッコ

日頃より市政にご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
本市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施するための準備を進めております（平成27年度から実施予定）。
本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、市民の皆様への教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」把握するために行うものです。
調査結果につきましては、本市の子ども・子育て支援事業計画策定のための重要な基礎資料となります。ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

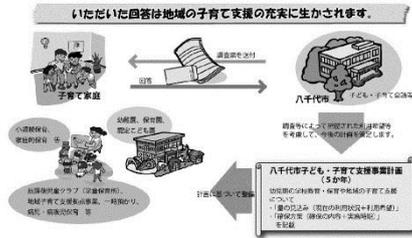
平成26年1月

八千代市長 秋葉 就一

回答するに当たってお読みください

調査票は無記名でご回答ください。調査の対象は、「あて名のお子さん」です。他にきょうだいがいらしても「あて名のお子さん」を対象にご回答ください。ご記入は、黒や青のボールペンや鉛筆など濃い色の筆記具で、はっきりとお書きください。
なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいても構いません。ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ1月31日（金）までにポストに投函してください。

<本調査に関する問い合わせ先> 八千代市 子ども部 元気子ども課
電話：047-483-1151（内線2261）
E-mail：genki@city.yachiyo.chiba.jp



◇子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます◇

問7 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる/ある ⇒ 問7-1へ 2. いない/ない ⇒ 問7-2へ

問7-1 問7で「1. いる/ある」に○をつけた方うかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------|------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人（子どもの友達や保護者、仕事の同僚など） |
| 3. 近所の人 | 4. 学校教諭 |
| 5. 学童指導員 | 6. 習い事の先生（水泳・ピアノなどの教室） |
| 7. 民生委員・児童委員 | 8. かかりつけの医師 |
| 9. 市の子育て関連担当窓口 | 10. 保健センター |
| 11. その他（ ） | |

問7-2 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいと考えますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子育て中の先輩ママ（先輩パパ）に妊娠中の不安や子育ての悩みを聞いてもらえるようなところ
2. 妊娠中からの仲間づくりや、出産からのサポート
3. 乳幼児期の子育てについての講座や親子で参加する催しの開催
4. 父親の仲間作りや情報交換の場などのサポート
5. 子育て中の疲りがリフレッシュできる機会の提供
6. 育児疲れ、子の看護疲れなどに対応してくれるサポート
7. 保護者の通院や入院、保護者が携わる介護などに対応してくれるサポート
8. きょうだいが病気・けがの時、きょうだいの行事・参観等に乳幼児の世話や幼稚園・保育園の送迎時に対応してくれるサポート
9. ふたごや年少子などの子育てや移動などのサポート
10. 夜間、早朝など不規則な仕事時間に対応してくれるサポート
11. 美容院や銀行、役所等での所用など長時間の外出に対応してくれるサポート
12. 特になし
13. その他（ ）

◇〈お住まいの地区〉についてうかがいます◇

問1 お住まいの地区に当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 阿蘇地区 [熊本・神野・保良・下高野・米本団地・塚の内・上高野の一部（阿蘇中の学区内にある上高野）]
2. 村上地区 [村上・下市橋・村上田・村上青・藤岡台を、上高野の一部（村上東中の学区内にある上高野）]
3. 陸地区 [森崎・美丸・森嶽・吉原・高田・神久保・小池・真木野・佐山・平野・高田台・大宇野・尾城]
4. 大和田地区 [大和田・寛田・寛田町・緑の台・大和田新田の一部（寛田中・大和田中の学区内にある大和田新田）]
5. 高津・緑が丘地区 [高津・高津東・緑が丘・高津西地・大和田新田の一部（高津中・東高津中の学区内にある大和田新田）]
6. 八千代台地区 [八千代台東・八千代台南・八千代台西・八千代台北]
7. 勝田台地区 [勝田台・勝田・勝田南]

◇封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます◇

問2 あて名のお子さんの学年をご記入ください。（□内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。）

小学 □ 年生

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。二人以上の場合は、一番下のお子さんの生年月日をご記入ください。

きょうだい数 □ 人 末子の生年月日 平成 □ □ 年 □ □ 月 生まれ

問4 この調査票にご記入されている方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係をお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。※高欄で話し合いながらご回答されている場合でも、ご記入されている方についてお答えください。

1. 母親 2. 父親 3. その他（ ）

問5 この調査票にご記入されている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他（ ）

2

◇あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます◇

問8 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。母親・父親それぞれに当てはまる番号1つに○をつけてください。

※1日の就労時間（残業時間含む）をお答えください。

(1) 母親		(2) 父親	
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	問8-1 へ	1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない	問8-1 へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である		2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である	
3. パートタイム等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない		3. パートタイム等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない	
4. パートタイム等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である		4. パートタイム等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	問10 へ	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	問10 へ
6. これまで就労したことがない	問10 へ	6. これまで就労したことがない	問10 へ

問8-1 問8で「1.~4.（就労している）」に○をつけた方うかがいます。連日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。）

(1) 母親		(2) 父親	
1週あたり □ 日 1日あたり □ □ 時間		1週あたり □ 日 1日あたり □ □ 時間	

問8-2 問8で「1.~4.（就労している）」に○をつけた方うかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。）

時間は、必ず（例）09時～18時のように24時間制で30分未満は切り捨て、30分以上は切り上げてご記入ください。（数字は一律に一字。）

(1) 母親		(2) 父親	
家を出る時刻 □ □ 時	帰宅時刻 □ □ 時	家を出る時刻 □ □ 時	帰宅時刻 □ □ 時

3

4

問9 問8で「3・4」(パートタイム等で就労している)に○をつけた方がいます。該当しない方は、問10へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パートタイム等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望	3. パートタイム等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パートタイム等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい	4. パートタイム等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問10 問8で「5以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6これまで就労したことがない」に○をつけた方がいます。該当しない方は、問11へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけて、該当する口内には数字でご記入ください(数字は一律に一字)。

(1) 母親	(2) 父親
1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい	2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい→希望する就労形態	3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい→希望する就労形態
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム等(「ア」以外)	イ. パートタイム等(「ア」以外)
→1週あたり□□日1日あたり□□時間	→1週あたり□□日1日あたり□□時間

問11 あて名のお子さんの母親にうかがいます。父子家庭の場合は、問12にお進みください。お子さんの出産前後それぞれ1年以内の就労状況について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 離職した(出産後1年以内に再就職した場合は2を選択してください。) ⇒ 問11-1へ
2. 就労していた(育児を取得した場合及び再就職した場合は含む。) ⇒ 問12へ
3. 出産の1年以上前から働いていなかった。 ⇒ 問12へ

問11 「問11」で、「1. 離職した」を選択された方にうかがいます。離職した理由として最も当てはまる理由の番号1つに○をつけてください。

1. 保育サービスが利用できる見込みがなかった
2. 職場において育児休業を取得する環境がなかった
3. 上記1と2の両方の理由から離職した
4. 仕事を続けることへの親族の理解が得られなかった
5. 子育てに専念したかった
6. その他()

◇あて名のお子さんの、放課後などの過ごし方についてうかがいます◇

問12 あて名のお子さんが、小学校1年生から3年生の方にうかがいます。あて名のお子さんは放課後(平日の授業終了後)の時間を、どのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ選べた日数を数字でご記入ください。

また、学童保育の場合は、利用を希望している時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制で30分未満は切り捨て、30分以上は切り上げてご記入ください(数字は一律に一字)。

※あて名のお子さんが小学校4年生の方は、問13にお進みください。

※各事業については、別紙にてその内容を説明しております。

放課後の居場所(当てはまる番号すべてに○)	過ごしている日数
1. 自宅	週 □□ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 □□ 日くらい
3. 習い事(水泳・ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 □□ 日くらい
4. 放課後子ども教室(現在は村上小学校、八千代台西小学校で実施)	週 □□ 日くらい
5. 市の学童保育所(民間保育園などに委託しているものを含む)	週 □□ 日くらい → 下校時から □□ 時まで
6. 認可外保育施設、私立幼稚園及び認定こども園等が実施している学童保育	週 □□ 日くらい → 下校時から □□ 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 □□ 日くらい
8. 児童会館、公園	週 □□ 日くらい
9. その他(具体的に:)	週 □□ 日くらい

問13 あて名のお子さんが、小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の授業終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの選べた日数を数字でご記入ください。なお、「5」もしくは「6」に○をつけた場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず(例)18時のように24時間制で30分未満は切り捨て、30分以上は切り上げてご記入ください(数字は一律に一字)。

※あて名のお子さんが小学校4年生の方は、これからの過ごさせ方についてご記入ください。

※各事業については、別紙にてその内容を説明しております。

放課後の居場所(当てはまる番号すべてに○)	過ごさせたい日数
1. 自宅	週 □□ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 □□ 日くらい
3. 習い事(水泳・ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 □□ 日くらい
4. 放課後子ども教室	週 □□ 日くらい
5. 市の学童保育所(民間保育園などに委託しているものを含む)	週 □□ 日くらい → 下校時から □□ 時まで
6. 認可外保育施設、私立幼稚園及び認定こども園等が実施している学童保育	週 □□ 日くらい → 下校時から □□ 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 □□ 日くらい
8. 児童会館、公園	週 □□ 日くらい
9. その他(具体的に:)	週 □□ 日くらい

問14 問12または問13で「5. 市の学童保育所(民間保育園などに委託しているものを含む)」または「6. 認可外保育施設及び私立幼稚園、認定こども園等が実施している学童保育」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時~18時のように24時間制で30分未満は切り捨て、30分以上は切り上げてご記入ください(数字は一律に一字)。

(1)土曜日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい
3. 利用する必要はない

(2)日曜・祝日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい
3. 利用する必要はない

問15 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に(例)09時~18時のように24時間制で30分未満は切り捨て、30分以上は切り上げてご記入ください(数字は一律に一字)。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい
3. 利用する必要はない

◇あて名のお子さんの地域の子育て支援事業等の利用状況についてうかがいます◇

問16 あて名のお子さんは、次の「1」から「5」までの地域の子育て支援事業等を利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いますか。事業ごとに、「1」はい、「2」いいえのいずれかに○をつけてください。

※各事業については、別紙にてその内容を説明しております。

	これまでに利用したことがある		今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ
1. ファミリー・サポート・センター	1	2	1	2
2. 病児・病後児の保育	1	2	1	2
3. 八千代市の情報・相談サービス(インターネット、電話、広報)	1	2	1	2
4. 公民館の夏休み子ども教室	1	2	1	2
5. 放課後子ども教室「新川わくわくプレーパーク」	1	2	1	2



◇あて名のお子さんの病気の対応についてうかがいます◇

問 17 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで学校を欠席したり、学童保育所の利用ができなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問 17-1 ◀ 2. なかった ⇒ 問 18 ◀

問 17-1 あて名のお子さんが病気やけがで学校を欠席したり、学童保育所の利用ができなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一律に一字)。

1年間の対処方法	日数	
1. 父親又は母親のうち親がしていない方が子どもをみた	□□日	問 17-2 へ
2. 父親が休んだ	□□日	
3. 母親が休んだ	□□日	
4. 父親が職場・仕事場へ連れて行った	□□日	
5. 母親が職場・仕事場へ連れて行った	□□日	問 18 へ
6. 同居者を含む親族・知人に子どもをみてもらった	□□日	
7. 病児・病後児の保育を利用した	□□日	
8. ベビーシッターを利用した	□□日	
9. ファミリー・サポート・センターを利用した	□□日	
10. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□日	
11. その他 ()	□□日	

問 17-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください(数字は一律に一字)。
なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □□日

2. 利用したいとは思わない

問 18 あて名のお子さんのかかりつけの小児科医はいますか。「1 はい」、「2 いいえ」のいずれかに○をつけてください。(かかりつけの小児科医とは、健康診査、予防接種及び風邪をひいたときなどの診療を受けている医師が同一の場合の当該医師をいいます。)

1. はい 2. いいえ

◇あて名のお子さんの不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます◇

問 19 あて名のお子さんについて、通学等や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も口内に数字でご記入ください(数字は一律に一字)。

利用している事業	日数(年間)
1. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	□□日
2. ベビーシッター	□□日
3. その他 ()	□□日
4. 利用していない	

問 20 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますが、利用希望の有無について「1. 利用したい」、「2. 利用する必要はない」のいずれかに○をつけてください。また、「1. 利用したい」に○をつけた方は、当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数・時間をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一律に一字)。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	合計日数	
	1年あたりの日数	1回あたりの時間
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、シブッシュ目的	□□日	□□時間
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	□□日	□□時間
ウ. 不規則の就労	□□日	□□時間
エ. 育児疲れ・子の看護疲れ	□□日	□□時間
オ. その他 ()	□□日	□□時間
2. 利用する必要はない		

問 21 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。「1. あった」、「2. なかった」のいずれかに○をつけてください。また、「1. あった」に○をつけた方は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(数字は一律に一字)。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. 同居者を含む親族・知人にみてもらった	□□泊
	イ. 保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	□□泊
	ウ. 仕方なく子どもを同行させた	□□泊
	エ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□泊
	オ. その他 ()	□□泊
2. なかった		

問 21-1 保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならない場合、どのような対処方法を望みますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※各事業については、別紙にてその内容を説明しております。

1. 同居者を含む親族・知人にみてもらいたい

2. 短期入所生活援助事業を利用したい

3. 2以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用したい

4. 対応は必要ない

5. その他 ()



◇育児休業の取得状況についてうかがいます◇

問 22 あて名のお子さんが生まれたとき、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親(当てはまる番号1つに○)	父親(当てはまる番号1つに○)
1. 取得した	1. 取得した
2. 取得していない ⇒ 問 22-8 へ	2. 取得していない ⇒ 問 22-8 へ
3. もともと就労していなかった ⇒ 問 23 へ	3. もともと就労していなかった ⇒ 問 23 へ

問 22-1 問 22 で「1. 取得した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親(当てはまる番号1つに○)	父親(当てはまる番号1つに○)
1. 取得後、職場復帰した	1. 取得後、職場復帰した
2. 育児休業中に離職した ⇒ 問 23 へ	2. 育児休業中に離職した ⇒ 問 23 へ

問 22-2 問 22-1 で、「1. 取得後、職場復帰した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか、あるいはそれ以外でしたか。母親・父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。
※年度初めでの認可保育園入園を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育園に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入園を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「1」を選択してください。

母親(当てはまる番号1つに○)	父親(当てはまる番号1つに○)
1. 年度初めの人園に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの人園に合わせたタイミングだった
2. 特にならないうち	2. 特にならないうち

問 22-3 問 22-1 で、「1. 取得後、職場復帰した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りつかなかったですか。母親・父親それぞれについて口内に数字でご記入ください(数字は一律に一字)。

母親	父親
復帰の時期: □歳□□ヶ月のとき	復帰の時期: □歳□□ヶ月のとき
希 望: □歳□□ヶ月まで	希 望: □歳□□ヶ月まで



問 22-4 問 22-3 で「復帰の時期」が「希望」よりも早かった方に希望より早く復帰された理由を、うかがいます。該当しない方は、問 22-5 へお進みください。母親・父親それぞれについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親（当てはまる番号すべてに○）	父親（当てはまる番号すべてに○）
1. 希望する保育園等への入園のため	1. 希望する保育園等への入園のため
2. 配偶者や家族の希望	2. 配偶者や家族の希望
3. 経済的な理由	3. 経済的な理由
4. 人事異動の時期や仕事の節目だった	4. 人事異動の時期や仕事の節目だった
5. その他（ ）	5. その他（ ）

問 22-5 問 22-3 で「復帰の時期」が「希望」よりも遅かった方に希望より復帰が遅くなった理由を、うかがいます。該当しない方は問 22-6 へお進みください。母親・父親それぞれについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

母親（当てはまる番号すべてに○）	父親（当てはまる番号すべてに○）
1. 希望する保育園等に入れなかった	1. 希望する保育園等に入れなかった
2. 自分や子どもなどの体調不良	2. 自分や子どもなどの体調不良
3. 配偶者や家族の希望	3. 配偶者や家族の希望
4. 職場の受け入れ態勢の問題	4. 職場の受け入れ態勢の問題
5. 子どもをみてくれる人がいなかった	5. 子どもをみてくれる人がいなかった
6. その他（ ）	6. その他（ ）

問 22-6 問 22 で「1. 取得した」に○をつけた方にうかがいます。もし、あて名のお子さんが1歳になるまでに必ず預けられる保育園等があれば、1歳になるまで育児休業を取得されましたか。または、預けられる保育園等があっても1歳になる前に復帰されましたか。母親・父親それぞれについて当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親（当てはまる番号1つに○）	父親（当てはまる番号1つに○）
1. 1歳になるまで育児休業を取得した	1. 1歳になるまで育児休業を取得した
2. 1歳になる前に職場復帰した	2. 1歳になる前に職場復帰した

問 22-7 問 22-1 で、「1. 取得後、職場復帰した」に○をつけた方にうかがいます。お助め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたいですか。母親・父親それぞれについて口内に数字でご記入ください（数字は一位に一字）。

母親	父親
□ 歳 □□ ヶ月	□ 歳 □□ ヶ月

問 22-8 問 22 で、「2. 取得していない」に○をつけた方にうかがいます。母親・父親それぞれについて、その理由をお聞かせください。（当てはまる番号すべてに○）

母親	父親
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
10	10
11	11
12	12
13	13
14	14
15	15

- 職場に育児休業を取得しにくい雰囲気があった
- 仕事が増えた
- （産休後に）仕事に早く復帰したかった
- 仕事に復帰するのが難しくなりそうだった
- 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 収入が減り、経済的に苦しくなる
- 保育園などに預けることができた
- 配偶者が育児休業を取得した
- 配偶者が就労していない、復職にみてもらえるなど、育児休業を取得する必要がなかった
- 子育てが楽になるため退職した
- 職場に育児休業制度がなかった（就業規則に定めなかった）
- 有期雇用のため育児休業の取得条件を満たさなかった
- 育児休業を取得できることを知らなかった
- 産前産後の休暇を取得できることが知らず退職した
- その他

◇すべての方に、八千代市の子育て環境や支援についてうかがいます◇

問 23 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	ふつう	満足度が高い
1	2	3
4	5	

最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

お忙しいところ調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。
ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ
1月31日（金）までにポストにご投函ください。

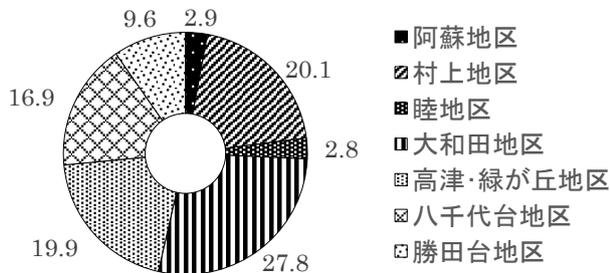


3. 集計結果

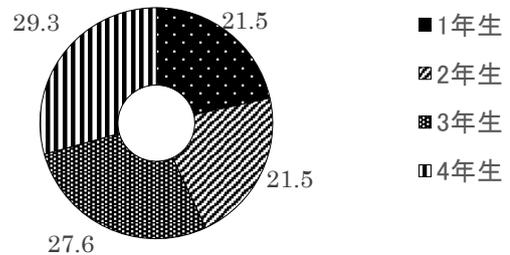
[留意事項]

- ①個々の選択肢比率を合算する場合は、個々の回答数の合計を有効回答数で除して百分率を求め、小数第2位を四捨五入した。このため、個々の比率の合計が100%にならない場合がある。
- ②アンケートへの回答は、単数回答と複数回答を求めた設問があり、複数回答を求めた設問では、比率の合計が100%を超える。

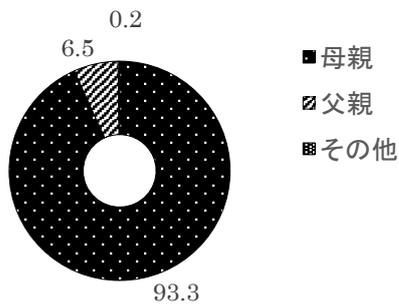
問1 お住まいの地区



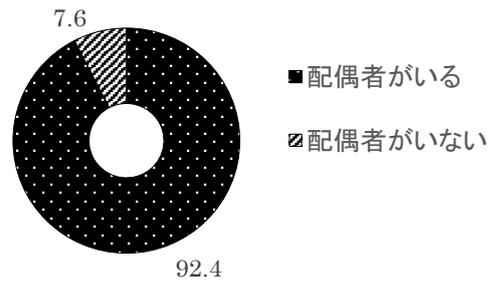
問2 お子さんの学年（年生）



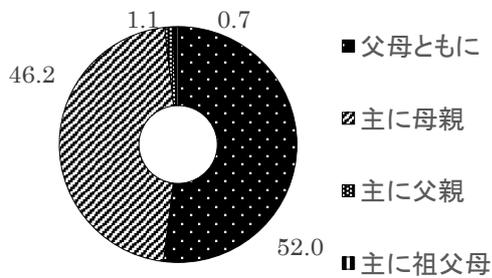
問4 記入されている方



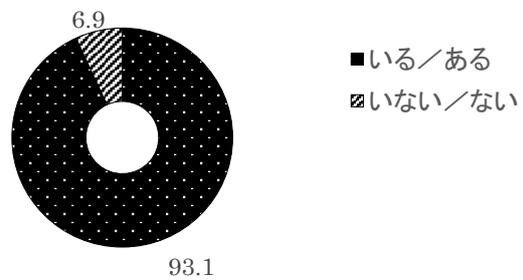
問5 記入されている方の配偶関係



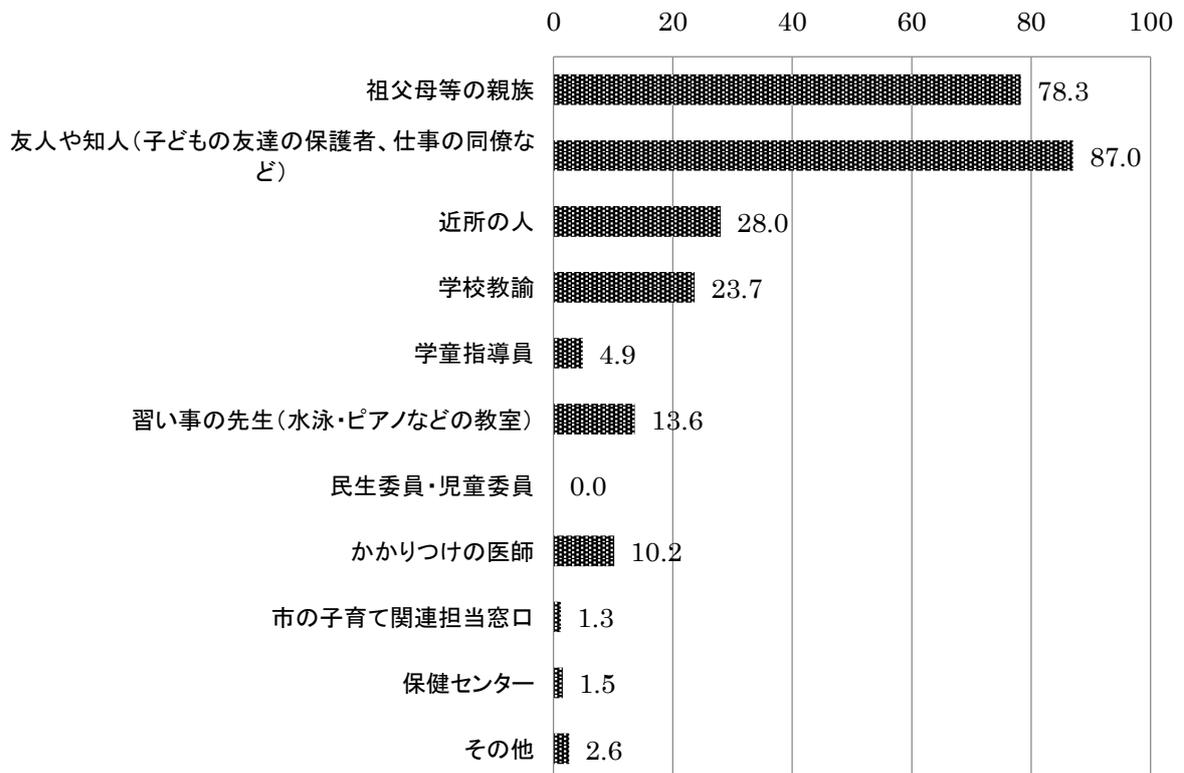
問6 主に子育て（教育）を行っている人



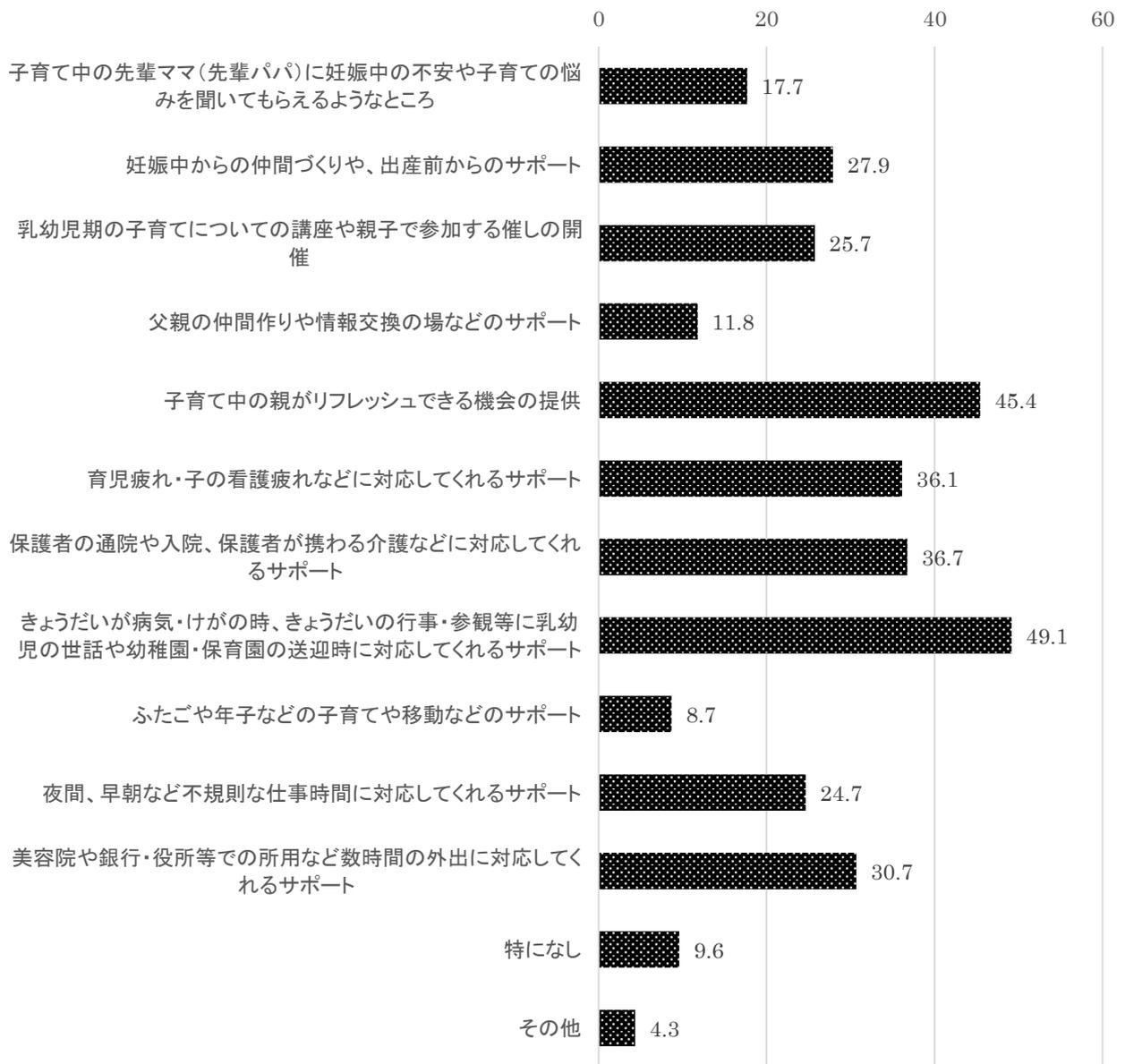
問7 子育て（教育を含む）について気軽に相談できる人・場所の有無



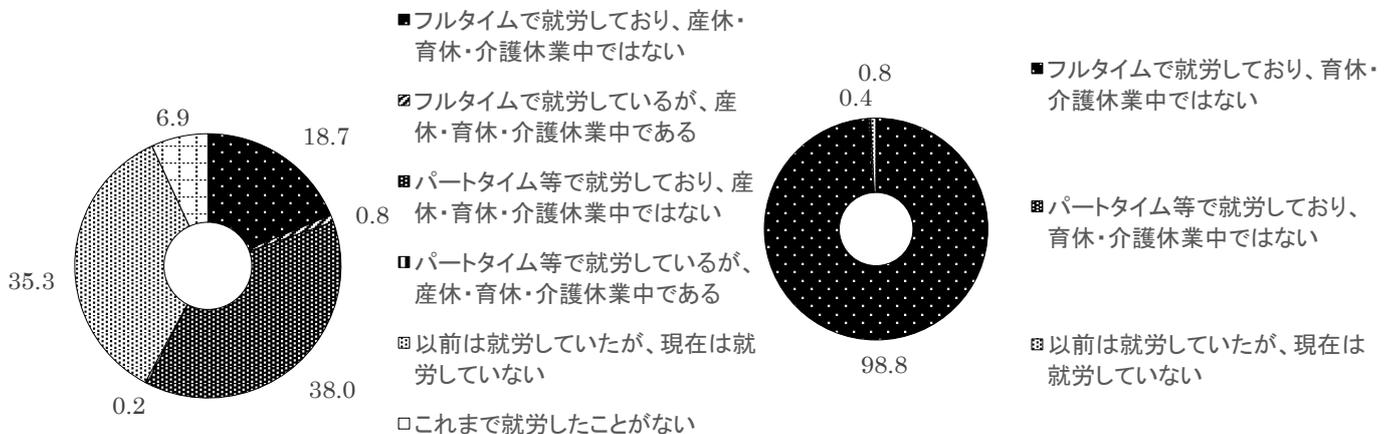
問7-1 問7で「ある／いる」と回答した方の気軽に相談できる先（誰・どこ）



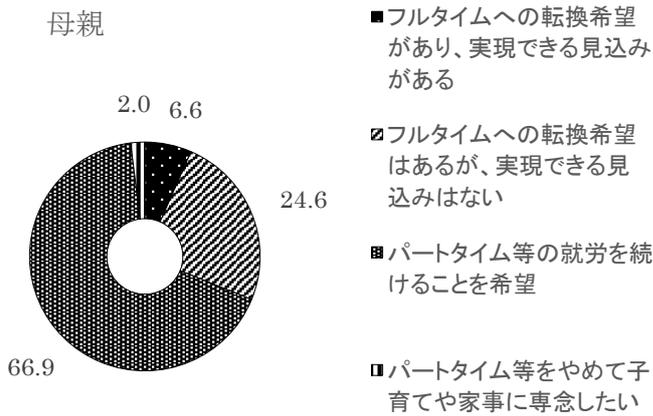
問7-2 子育て（教育を含む）をする上での周囲からのサポート希望



問8 (1) 保護者の就労状況 (母親) 問8 (2) 保護者の就労状況 (父親)

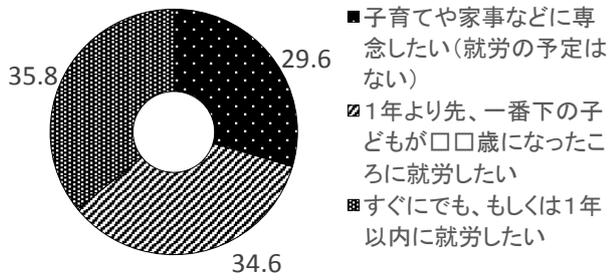


問9 フルタイムへの転換希望（1）

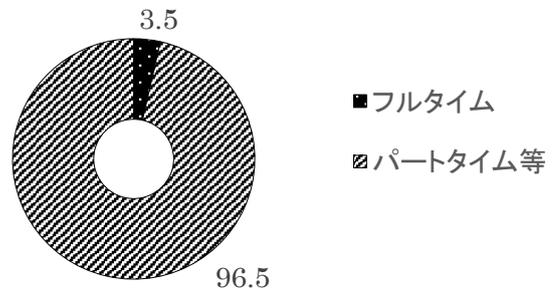


父親
回答者はなかった。

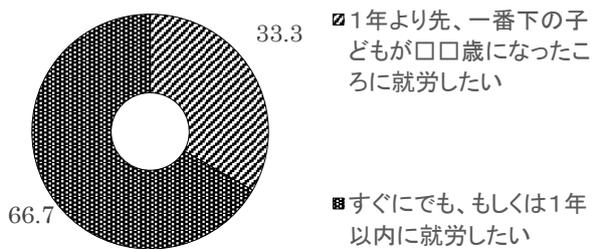
問10 現在就労していない方の就労の希望（母親）



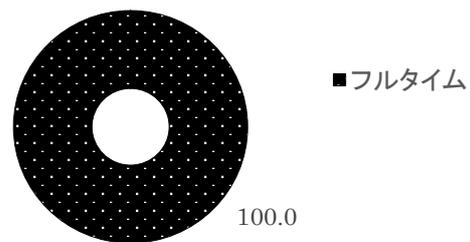
就労希望がある方の希望する就労形態（母親）



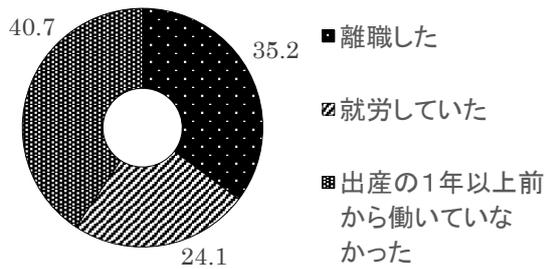
問10 現在就労していない方の就労の希望（父親）



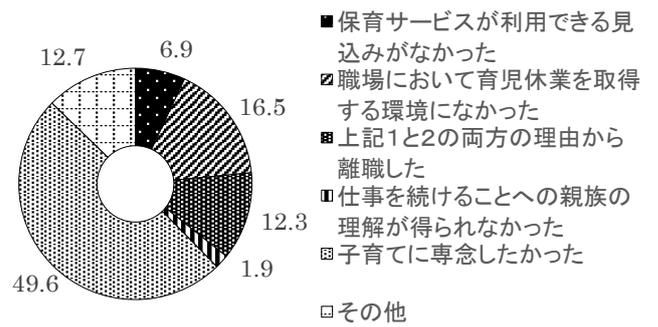
就労希望がある方の希望する就労形態（父親）



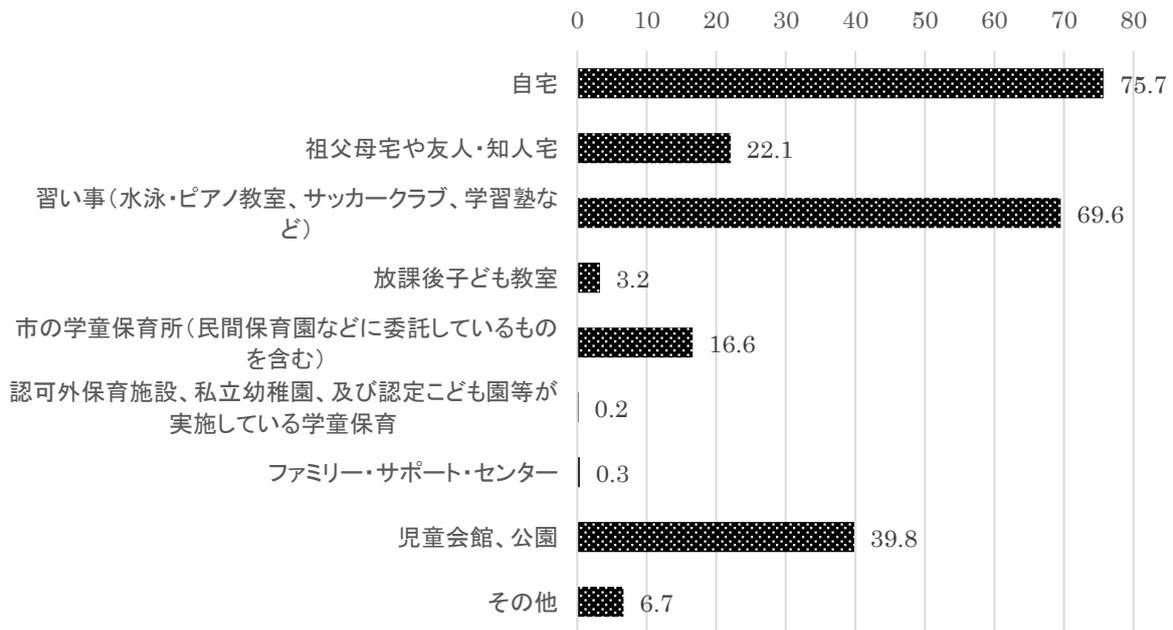
問 11 母親の出産前後1年以内の就労状況



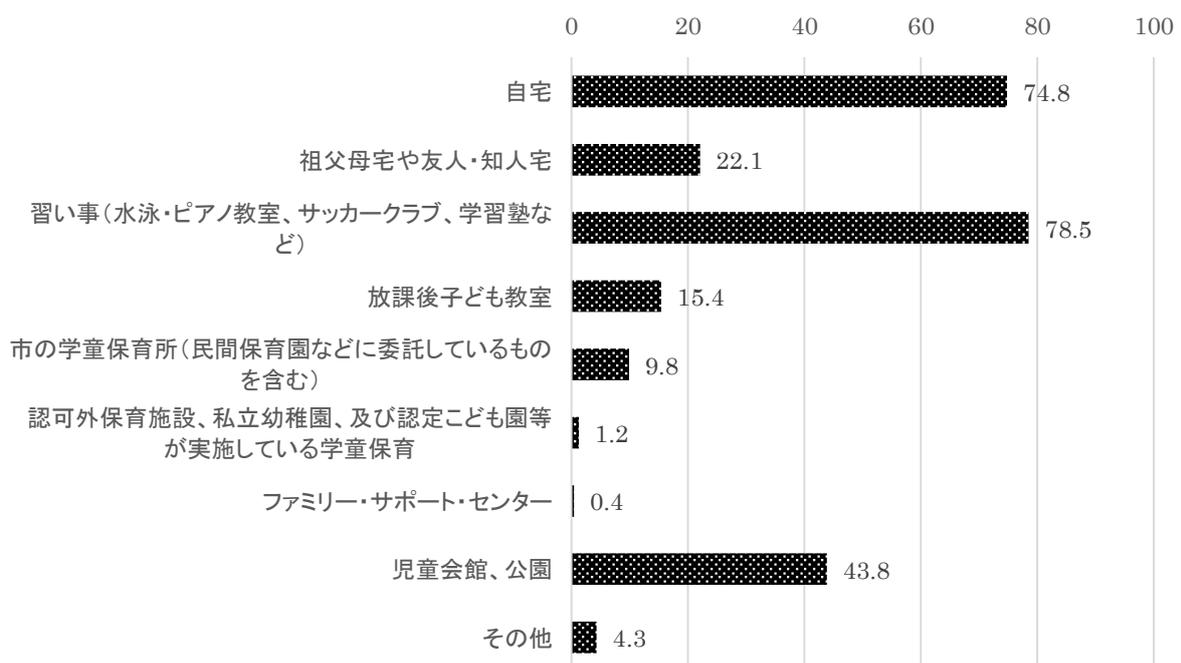
問 11-1 離職した理由



問 12 放課後の過ごし方 (1～3年生)

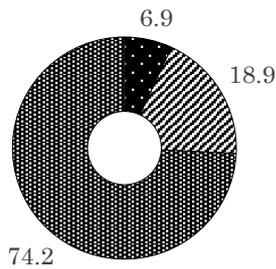


問 13 放課後の過ごさせ方 (4～6年生)



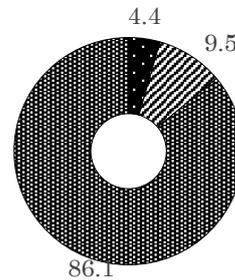
問 14 (1) 土曜日、日曜・祝日の学童保育所利用希望

土曜日



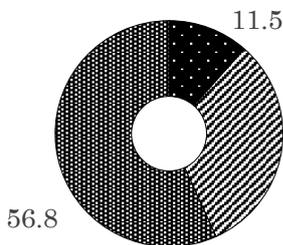
- 低学年(1~3年生)の間は利用したい
- ▨ 高学年(4~6年生)になっても利用したい
- 利用する必要はない

日曜祝日



- 低学年(1~3年生)の間は利用したい
- ▨ 高学年(4~6年生)になっても利用したい
- 利用する必要はない

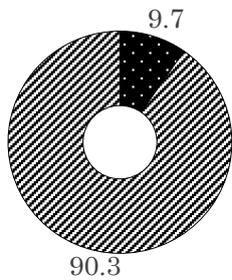
問 15 長期の休暇期間中の学童保育所の利用希望



- 低学年(1~3年生)の間は利用したい
- ▨ 高学年(4~6年生)になっても利用したい
- 利用する必要はない

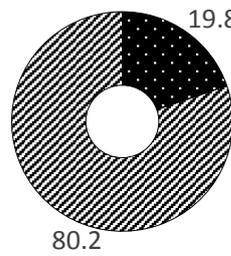
問 16 利用した事がある事業と今後利用したい事業

利用したことがある事業
1.ファミリー・サポート・センター



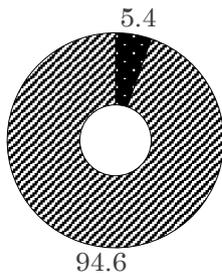
- はい
- ▨ いいえ

今後利用したい事業
1.ファミリー・サポート・センター



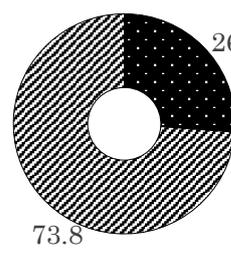
- はい
- ▨ いいえ

利用したことがある事業
2. 病児・病後児の保育



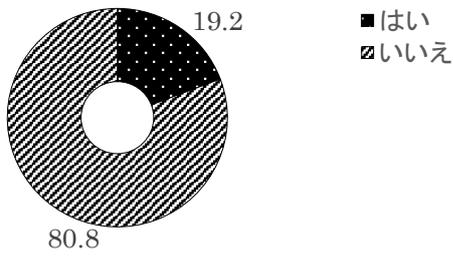
- はい
- ▨ いいえ

今後利用したい事業
2. 病児・病後児の保育

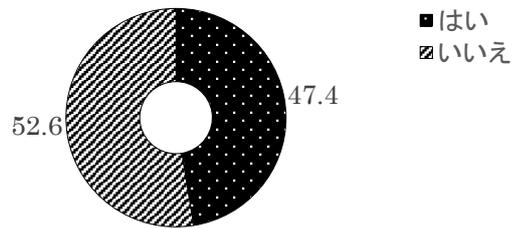


- はい
- ▨ いいえ

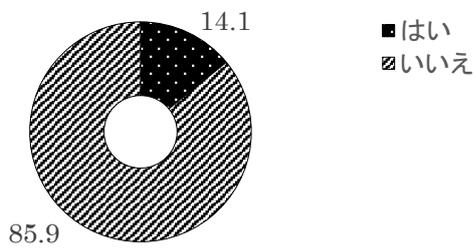
利用したことがある事業
3. 市の情報・相談サービス



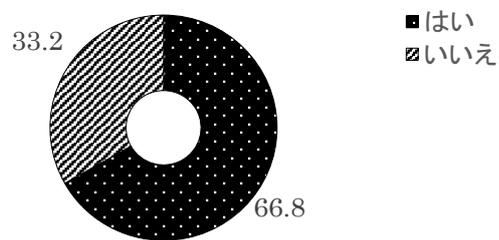
今後利用したい事業
3. 市の情報・相談サービス



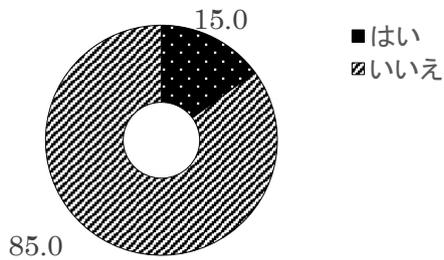
利用したことがある事業
4. 夏休み子ども教室



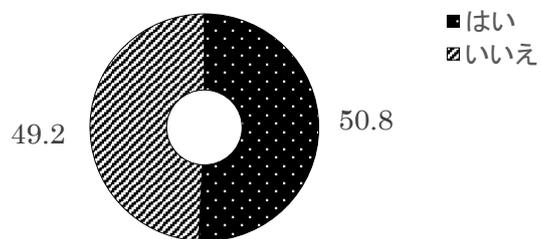
今後利用したい事業
4. 夏休み子ども教室



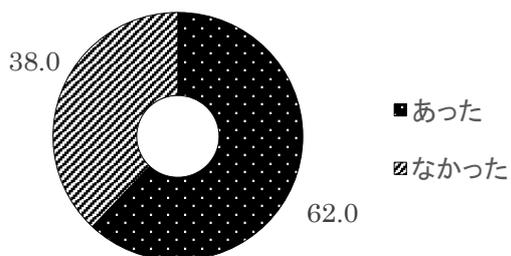
利用したことがある事業
5. 新川わくわくプレーパーク



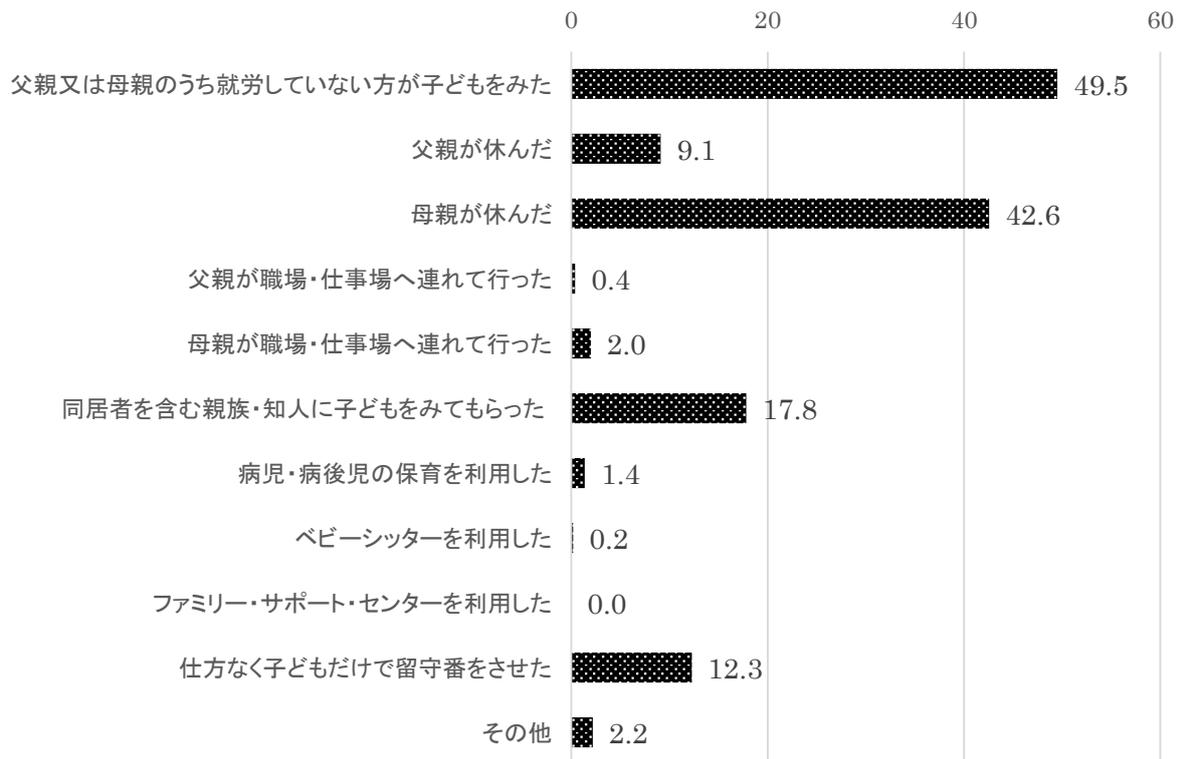
今後利用したい事業
5. 新川わくわくプレーパーク



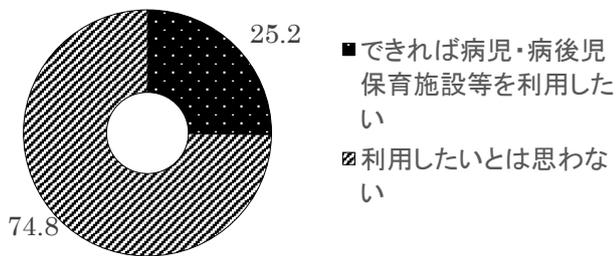
問 17 この1年間に病気等で学校を欠席したり学童保育所が利用できなかったこと



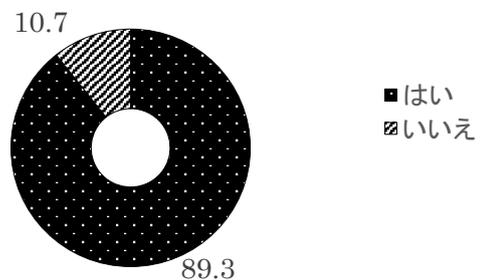
問 17-1 この1年間に行った対処方法



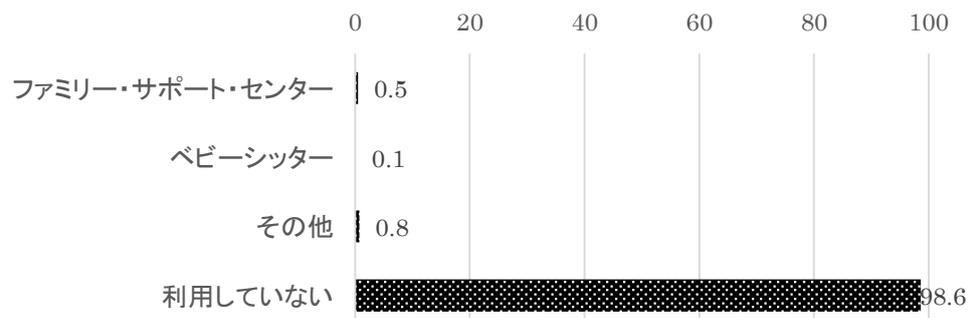
問 17-2 病児、病後児保育施設の利用希望



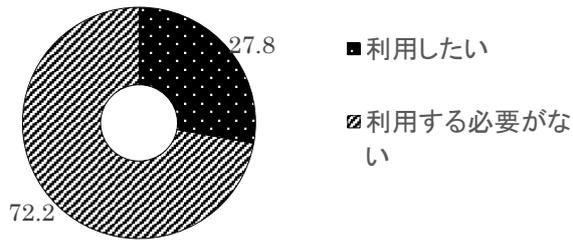
問 18 お子さんのかかりつけの小児科医はいるか



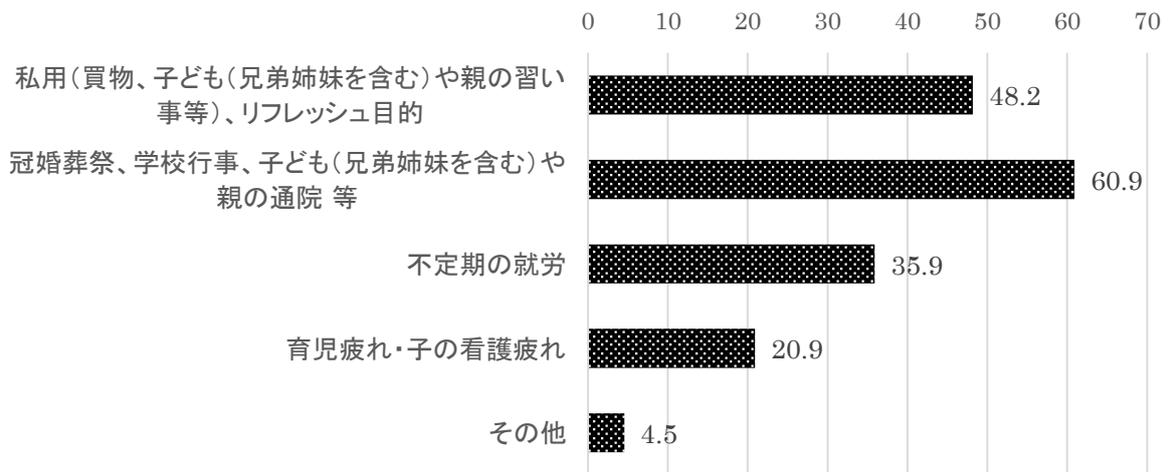
問 19 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で通学や病気以外の目的で不定期的に利用している事業はあるか



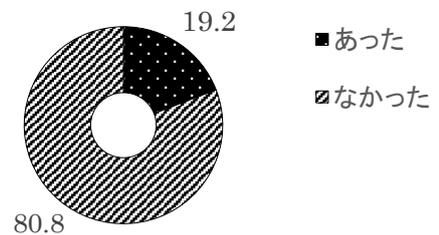
問 20 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で事業を利用したいか



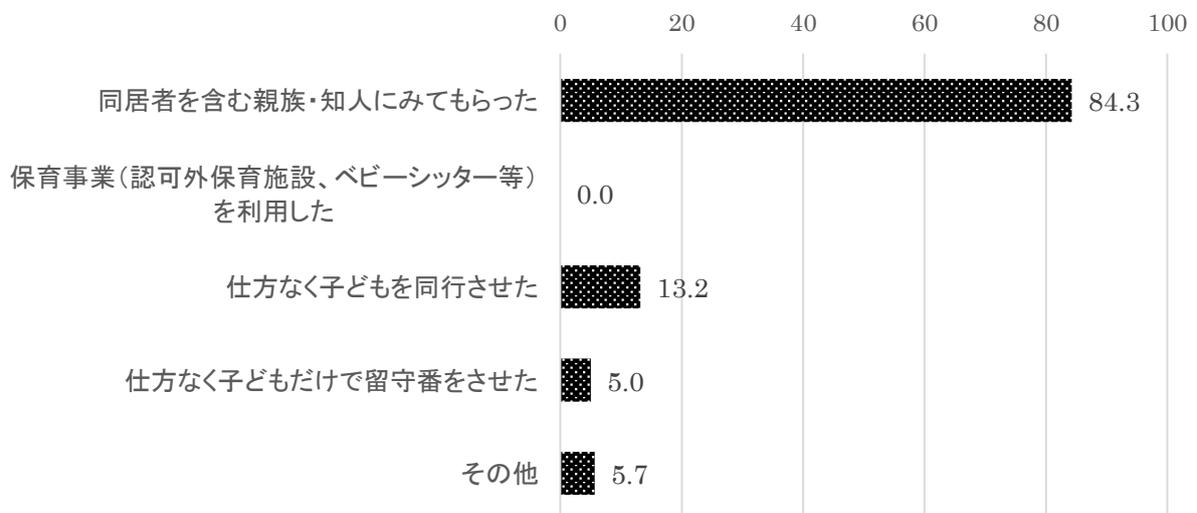
(「利用したい」場合) 利用したい理由



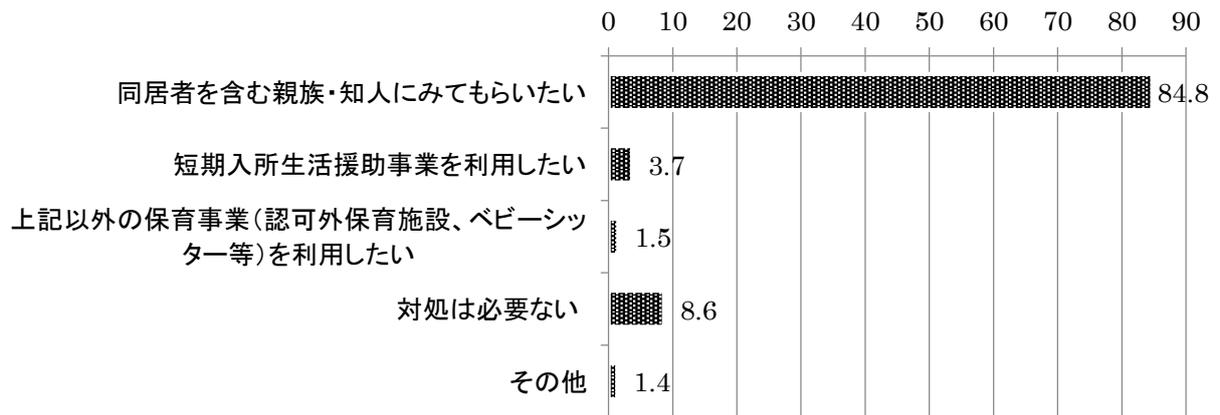
問 21 泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならなかったこと



(あった場合) この1年間の対処方法

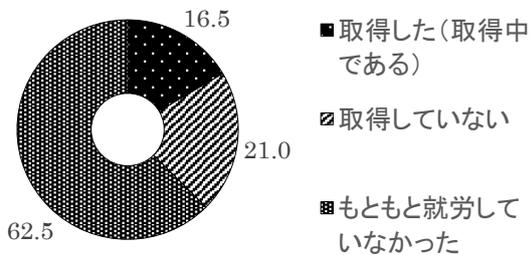


問 21-1 泊まりがけで家族以外に預ける場合の対処方法の希望

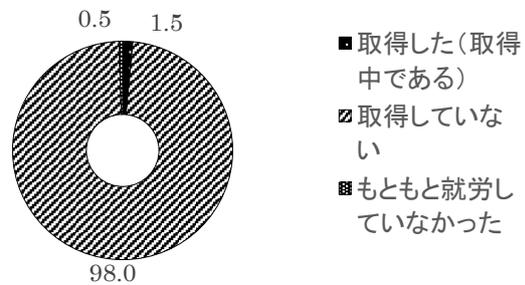


問 22 育児休暇の取得

母親

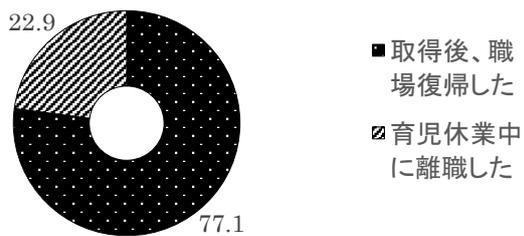


父親

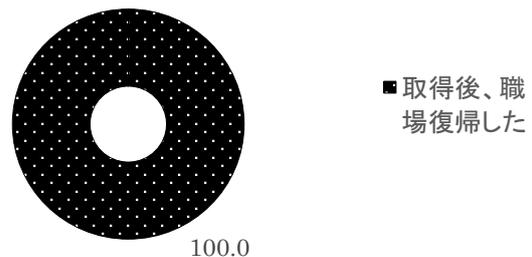


問 22-1 育児休暇取得後、職場に復帰したか

母親



父親

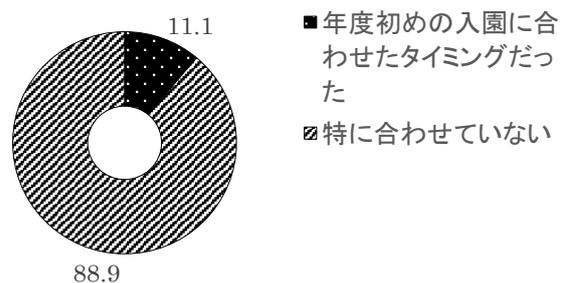


問 22-2 職場復帰は、年度初めの保育園入園のタイミングに合わせたか

母親

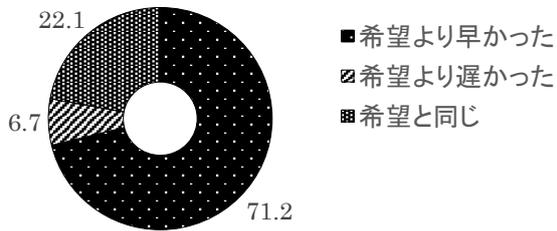


父親

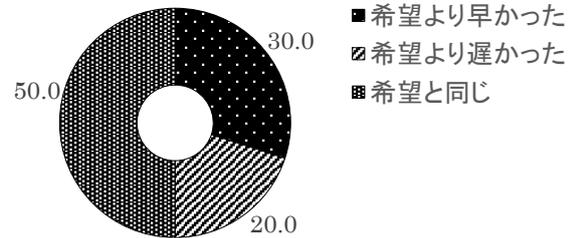


(問 22-3) 復帰時期は希望より早かったか

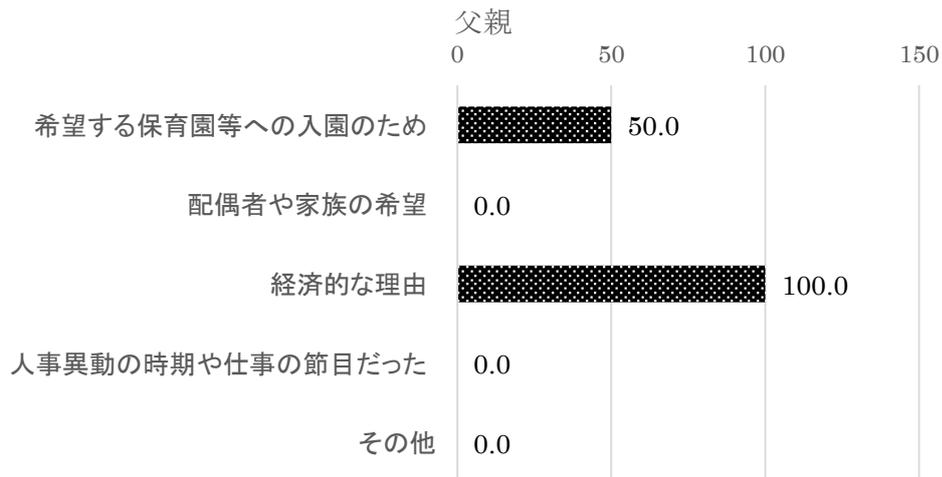
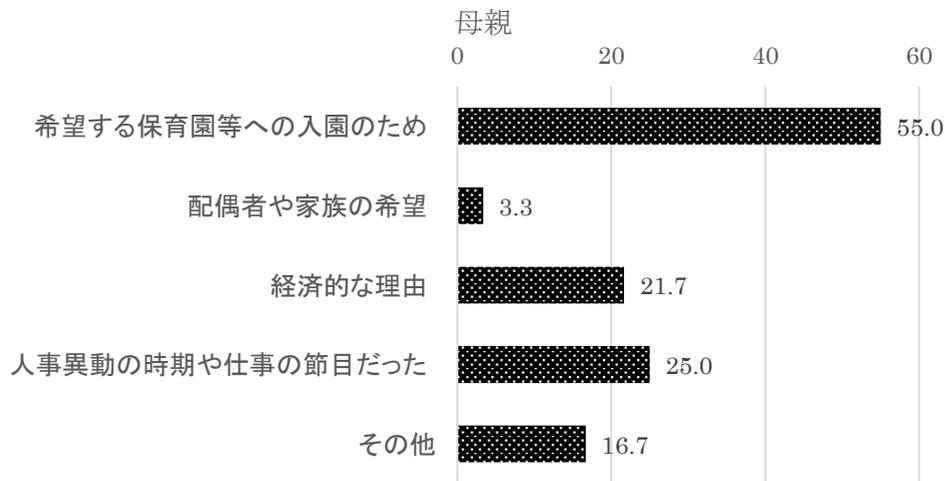
母親



父親

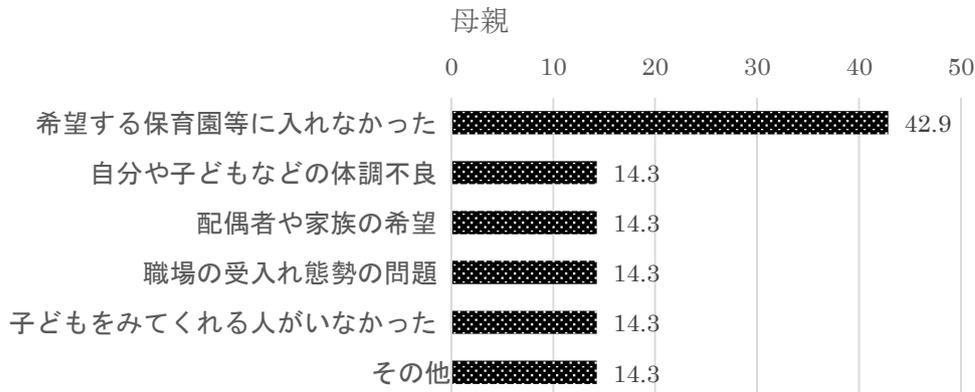


問 22-4 希望より早く復帰した理由



問 22-5 希望より復帰が遅かった理由

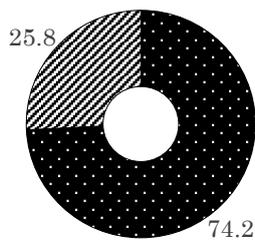
父親 回答者がなかった。



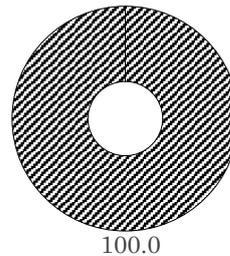
問 22-6 1歳まで預けられる事業があれば1歳になるまで育児休業を取得するか

母親

父親



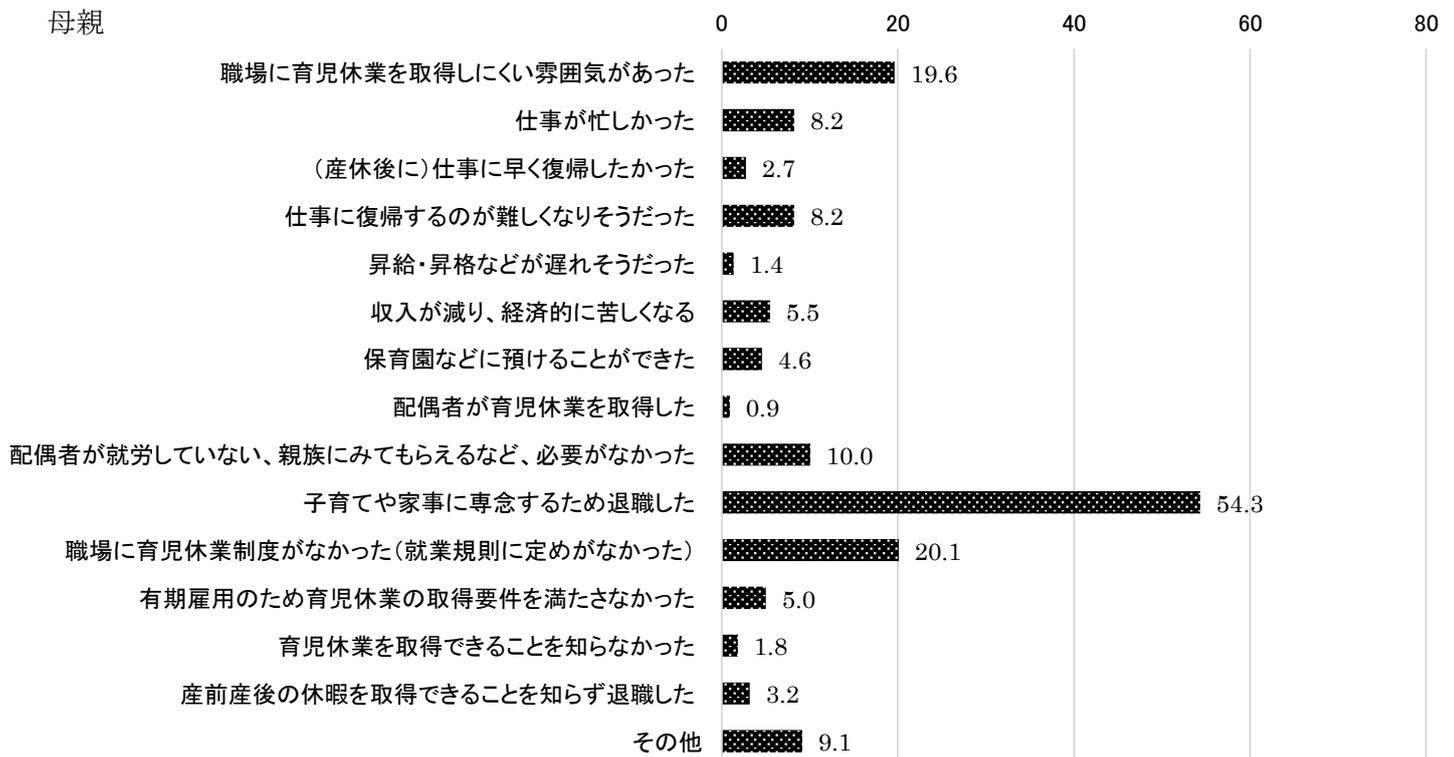
■ 1歳になるまで育児休業を取得した
 ▨ 1歳になる前に職場復帰した



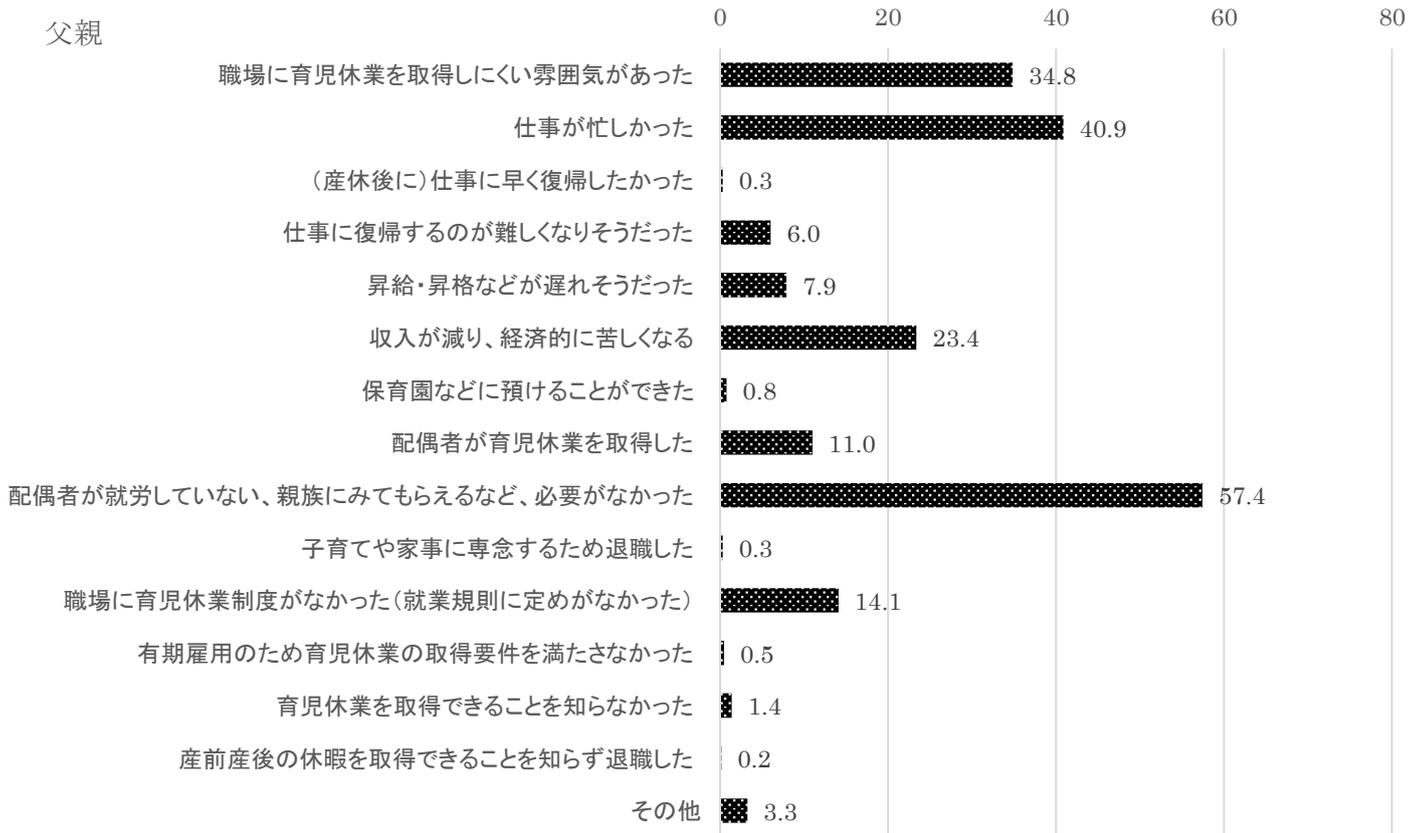
▨ 1歳になる前に職場復帰した

問 22-8 育児休業を取得していない理由

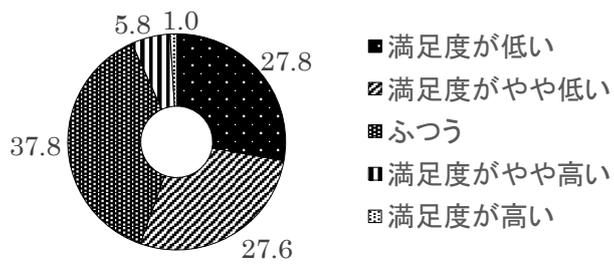
母親



父親



問 23 子育ての環境や支援への満足度



Ⅲ 就学前児童家庭対象調査・就学児童家庭対象調査における自由記述欄の記述内容

1. 就学前児童家庭対象調査における記載内容の傾向

